滿洲日報　夕刊　七月十九日
(明治卅八年十月二十五日第三種郵便物認可)
昭和六年七月二十日　滿洲日報　(月曜日)　第九千六十號　(一)

わが兵力三萬を以て東北軍の驅逐は容易
韓軍は機を待って行動を開始
石友三氏の意氣込み

【天津特電十九日發】石友三、孫殿英、龐炳勳、宋哲元及山西軍の反張聯盟は完全に成立しいよく石友三、孫殿英兩軍は平漢線から其他は平綏線から北平を

攻略する　ことに決定し先づ石軍から軍事行動を起し軍械の差押へや、便衣隊の活動を見たので東北當局は軍事會議の結果防禦を主眼としてこれ等の聯軍を撃破すべく急に吉興氏の(旅)二十七旅、杜繼武氏の第十八旅、繆澂流氏の第十六旅を石家莊に增兵し高邑に在る白鳳翔氏の騎兵と共に石軍の北進に備へ更に黑龍江から三ケ旅を入關せしめて平津を固めやうとしてゐる、

津浦線は　韓復渠氏の態度不明でなほ增兵を見ないが韓氏も亦東北軍に反感を有ってゐるから適當の時機に反張側に加擔するものと見られてゐる、斯くて北方の平和は完全に破られ戰局の展開を見たが一般の空氣は東北軍に對して極めて惡く結局關外に退却せざるを得ないだらうと見てゐる、石友三氏は三萬の兵力にて裕に

東北軍を　關外に驅逐し得ると豪語した、目下のところは便衣隊の襲擊程度だが勝敗を決すべきはこゝ十日以內であらう、張學良氏は既に萬一の準備を整へ又北寧鐵路局を始め各機關の東北系要人は非常に狼狽してゐる軍を率ゐて北平を攻擊する模樣である

石軍作戰を變更す
奉、劉兩軍の後方を擾亂

【北平特電十八日發】石友三軍は劉峙軍の前進と奉天軍の兵力充實せるため自衞上南北兩方共戰線を短縮し作戰を變更して盛んに便衣隊を送り奉天軍及び劉峙軍の後方擾亂を開始し石家莊、內邱、高邑一帶に出沒し東北軍を所在に襲擊してゐる

韓氏に自重要求
蔣、張代表を派遣し

【濟南特電十九日發】蔣介石氏の代表范熙績、張學良氏の代表范浦江氏は前後してまたく來濟し韓復渠氏に自重するやう求めてゐる、韓氏は表面平和維持に努力すべきことを答へてゐるも一般は近く山東の獨立を見るであらうと信じてゐる

馮氏大同へ

【北平特電十九日發】馮玉祥氏は大同に入つた、龐炳勳、宋哲元兩氏

石氏の擧兵は廣東の援助
韓氏代表語る

【北平特電十八日發】韓復渠氏代表として支那の和平維持に關する軍要協議のため本日來平した張鉞氏及び總司令部總參議蔣伯誠氏は本日正午着平直に戢翼翹、萬福麟氏等と會見したが石友三氏の軍事行動開始に關して左の如く語つた石々三氏今次の擧兵は全く廣東側の援助煽動によるものである韓復渠氏と石友三氏との關係は從來骨肉も只ならぬ程深いものあり今回も事茲に至るまでに韓復渠氏は情理を盡して和平を維持すべく勸めたが石友三氏は敢然としてこの暴擧を敢へてしたもので韓復渠氏は飽迄蔣、張兩氏を擁護し私情を捨てゝ石友三氏の反亂を征伐する筈である

新聞記事取締

【北平特電十八日發】張學良氏は本日各新聞社に對し時局に關する新聞記事取締の通告を發し若し素りに記事を捏造して時局を擾亂せんとするが如きことあれば軍法に照して嚴重處罰する旨を通達した

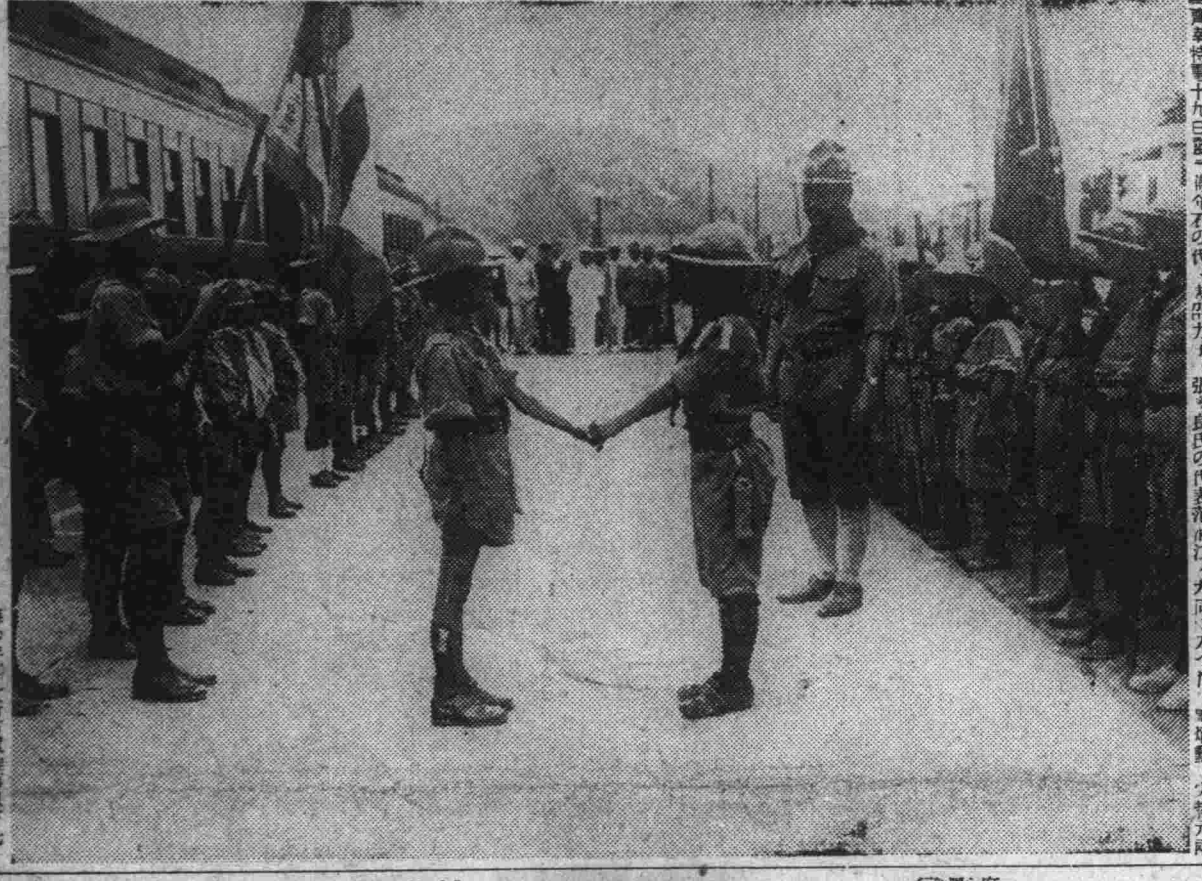
黑龍江軍の出動
積込みの大豆を下ろして二個列車を編成す

【ハルビン特電十九日發】奉天政府は關內增兵のため齊克線方面の黑龍江軍隊を動員、關內出兵を斷行しつゝあるが、十五日は營口向大豆を貨車積したものまで積下ろし、二個列車を編成、泰安鎭駐屯の砲兵一聯隊を出動したゝめ貨物輸送に支障を來してゐる

飽まで平和主義
自發的に開戰はせぬ
出動した于學忠氏談

【北平特電十九日發】平津衞戍司令于學忠氏は石友三軍討伐のため南下するに際し次の如く語つた石友三氏が車輛を差押へて戰備を整へると共に便衣隊を北上せしめ軍事行動を開始したのは事實だ、併しながら東北軍は和平擁護を主義としてゐるから萬已むを得ざる場合でなければ火蓋を切らない考へである、石軍の北進は北支部の治安に關係するから今回第十四旅其他を南下せしめたのである、石氏さへ反省せば時局の危機は直ちに消滅するものと思ふ、東北軍の行動は始終防備だ【寫眞は于學忠氏】部下は曾安鎭事にも參加しこれまで二回の實戰に東北のため盡して

于軍兵變說の理由

奉天軍の第一軍として平漢線に進んでゐる于學忠部隊が兵變をしたといふ報道が傳はつて來た、謠言の多い時であるからその眞僞は不明で奉軍では全然さうしたことはないと否定してゐる、流言には于軍の

恩給算定基準
最後の三年間の平均俸給額に
行整委員の意見有力

【東京特電十九日發】恩給改正法に關しては政府は先般の行政整理準備會においてその大綱を決定したが、**陸海軍の方から修正意見が新たに提出**されたのと各官廳並に地方廳の職員及び學校教職員等が退官に際して俸給を二、三級も昇給しその昇給額が恩給算定の基準額となるの實狀にあるので、此の點につき更に協議する必要を生じ二十日午後一時半から恩給改正に關する最後の行政準備會を開く事になつたが恩給**算定の基準を最後の三個年間の俸給の平均額を恩給の基礎額**とすべしとの意見が有力に主張されてゐるので此の成行きは頗る注目されてゐる

津浦線へ石軍移動

【北平十八日發】石友三軍は愈々順德、彰德を放棄して津浦線方面へ向つて全軍の移動を開始した、問題は韓復渠氏が何時蹶起するかにあり同軍の行動は北方時局進展の鍵となつてゐるため各方面の注意を惹いてゐる

來たが關裡に出動しても地盤は與へられず昔の儘では不安だといふのが兵變の原因だといはれてゐる【奉天電話】

航空司令部
愈よ北平に移す

【北平十八日發】東北軍航空司令部は本日北平に移された、なほ本日飛來した飛行機は偵察機戰鬪機合せて九機であるが明日以後更に十餘機飛來する筈

ロンドン會議
必要を强調

【パリ十八日發】佛首相ラウアル氏はドイツ首相ブリユウニング氏外相クルチウス氏のパリ入を前にして米國務長官スチムソン、英外相ヘンダーソン兩氏と久しきに亘つて會談した、席上ヘンダーソン氏はよしパリにおいて佛獨協定は成立するとしても廿日諸列强間の會議をロンドンに開會する必要を强調したと解せられる

四相會商開始

【パリ十八日發】獨首相ブリウニングと同外相クルチウス兩氏は十八日午後二時十分パリ到着後エリゼー宮にズウメ大統領を訪問し敬意を表したる後ブリウニング首相は佛首相ラヴアルとクルチウス外相ブリアン佛外相と會談を開始した

ロンドン六國會議
愈よあす開會に決定す

【東京特電十九日發】パリ十八日發電によると獨佛會見は十九日午前十時より佛內務省で英、米、獨、佛、伊、白六ケ國會議が行はれるので午後更に續行する事になつたが倫敦會議開會を危ぶまれてゐたロンドン政治家會議も愈々豫定通り二十日午後六時からロンドンに開かれる事となつた、六國會議出席の代表顏觸れは左の如くである

佛　ラバール首相、ブリアン外相
獨　ブリユーニング首相、クルチウス外相
英　ヘンダーソン外相
米　スチムソン國務卿、メロン藏相
伊　グランヂ外相
白　イーマン外相、フランキー氏

獨首相、外相

【パリ十八日發】破產に瀕せるドイツ救濟の輿望を双肩に負つて十八日朝ベルリンを出發したドイツ首相ブリユニング、同外相クルチウス兩氏は午後二時十分パリ停車場に到着、佛首相ラヴアル、同外相ブリアン兩氏の出迎へを受けた驛の外には待ち設けた群衆約萬餘或は拍手或は嘲笑して之を迎へた

あつたがドイツ財界依然不安定なるに鑑み二十日再開の豫定を變更して再開の告示をなす迄休會を繼續する事に決した

伯取の休業繼續

【ベルリン十八日發】休業中のベルリン取引所は廿日再開の豫定で

上海少年團旅順見學

上海少年團一行古賀理事以下七十四名は十八日午前十一時旅順驛着、米內山團長以下各幹部團員を始め顧問久保田海軍駐在武官其他多數の出迎へを受けプラットホームにおいて兩團員對列國旗の下に旅順少年團より舊市街隊小澤金二君が一同を代表歡迎の辭を述べ上海少年團より山田政純君代表し握手互に交歡し、それより旅順團員の案內にて白玉山に到り納骨祠の參拜、皇居遙拜を爲したる後米內山署長の挨拶、古賀理事の答辭あり一同頂上において晝食、小憩の後城崎旅順副團長は一般の說明を試みたる後遠來の觀見は珍らしい表忠塔一帶の頂上を極め午後二時下山直ちに黃金臺に到り野營準備にかゝつた(寫眞は驛頭の交歡)

若槻內閣最初の施政方針宣明
民政東北、北海道大會

【秋田十九日發】若槻新內閣の施政方針を天下に宣明すべく最初の機會として內外の視聽を惹いた民政黨東北、北海道大會は十九日午後一時秋田市記念會館において開かれた、若槻首相、町田農相、田中文相、藤澤顧問、山道幹事長以下東北、北海道選出貴衆兩院議員前代議士三十名をはじめ黨員約五千名參集、土田萬助氏を議長に推し宣言決議を滿場一致可決の後萬雷の如き拍手に迎へられ若槻總裁登壇內治外交殊に對支並に滿蒙政策、世界軍縮會議、世界平和に處する帝國の態度、行財稅三大整理に對する政府の所見を約四十分に亘つて强調しそれより祝辭祝電の披露あつて大會を閉ぢ引續き大懇親會を開き　天皇　皇后兩陛下の萬歲、民政黨の萬歲を三唱大會を終へ次いで演說會を開き盛況であつた

傍系會社の監査機關を研究

滿鐵現行職制による總務部檢査課考査課の對立については現職制中運用最も困難とされ檢査課の會計考査課の業務檢査と區分されてゐるが、事實上兩者を判然と區別して檢査するは殆ど不可能とされ自然二重の檢査を受ることゝなり事務の能率にも關係するので兩課の合併については殆ど異論なき所であるが問題は考査課內の傍系會社監査を如何にするかゞ問題で現在においても事實上一係が擔當してゐるが、多數の傍系會社を一係にて監査する如きは■■を失し且充分機能を發揮し得ないので獨立の機關を設けるか否かゞ殘された研究問題となつてゐる

滿洲代表陳情

【東京十八日發】對滿時局打開の使命を帶て母國を訪問國論を喚起すべき滿洲代表佐竹、高塚、岡田、小澤、永江の五氏前川、內海、佐藤諸氏は十八日朝六時明治神宮に參拜同十時永田町首相官邸に若槻首相を訪問山梨秘書官立會の上各代表は若槻首相に會見陳情し一時間にして十一時半官邸玄關にて一同記念撮影をなして辭去した

長取決算報告

長春取引所信託山中繁雄氏は十八日關東廳に出廳六年度上半期決算利益金處金等の認可方に關し日下殖產課長に打合を遂げた

我軍縮全權
阿部信行中將に內定

【東京十九日發】明年二月ジユネーヴに開催される一般軍縮會議の陸軍代表は未だ決定を見ざるも陸軍側は今次の定期異動にて既に之を豫想した人事行政を行つてをり全權と主席隨員は左の如く內定を見た

全權　第四師團長中將　阿部信行
主席隨員兼航空軍代表　陸軍次官中將　杉山元

拓務省の廢止と農商の併合
行整上の二大難關

【東京十九日發】政府は行政整理準備委員會の第二讀會を大體終了し來る廿日の第三讀會に入つて愈々行財政審議等に提出する原案の最後的審議に入る事となつた、而して整理案中の最大項目たる拓務省廢止、商工、農林兩省の併合は最早動かし得ざる確定案となつた然るに之に對し原、櫻內兩省は閣內においても强硬に反對論を主張し若し若槻首相が審議會案の儘を斷行するにおいては閣內不統一を暴露して政府を危機に導く事瞭然たるものがあるので小泉遞相らは此間の成行きを憂ひ來る廿三日先づ與黨幹部井木總務らと原、櫻內兩相の會見懇談を策し圓滿裡に整理を遂行せしめんと企てゝゐるが櫻內原兩相は果して之を納得するや否やは疑問である、然し拓務省廢止や農林、商工兩省併合が不可能の場合においては政府としては行政整理の最大眼目が失はれ最初の聲明も龍頭蛇尾に終るの譏りを受ける事となり且は歲入減少の補塡にも大影響が生じて來るので若槻首相は之が斷行の方法につき苦慮しつゝあるが、一面整理案に櫻府に諮

問奏請の場合は設置當時の事情から相當論難されるものと想像されてゐる

江口副總裁

江口滿鐵副總裁は十九日午前八時八木秘書を帶同し猪田鐵道部次長案內のもとに甘井子を視察し同十時歸連した

人事

▲須賀川太郎氏（大阪商船香港支店長）家族同伴十九日午前十時出帆のはるびん丸にて赴任離連
▲鮫島宗平氏（本溪湖煤鐵公司社員）同上內地へ

フウヴア景氣か　フウセン景氣か
室伏高信

(1)

フウヴア大統領が戰債モラトリアムを提議したことはよい。進んで戰債の一大減額に向つての何等かの行動に出るであらうといはれることも、一層によいことではある。

フウヴア景氣がこゝにある。景氣の回復を望まないための一人の人もないかも知れない、フウヴア景氣がもしも一片のフウセン景氣でないとしたならば。

だが、われくは問ひたい、これは一體フウヴア景氣であるのか、フウセン（風船）景氣であるのかと。

(2)

世界不況の原因が賠償問題にあり、ドイツの疲弊にあり、そしてまた金の偏在にある。としたならば、フウヴアは世界を救ふであらう。

世界の黃金をかきあつめることによつて未前の繁榮を樂しんだアメリカは、そのかき集めた黃金をまき散らすことによつて再び未前の繁榮をもちきたすことができるかも知れない。

嘗て繁榮王たりえたフウヴアはかくして再び繁榮王となり、よつて資本家も、また帝國主義も滿足するか。

フウヴア萬々歲となるかも知れない。おゝれフウヴア！

だが、フウヴア君、今日の世界恐慌は果してこの種の戰後の一時的現象だといふことができるかどうか。

(3)

われくはもとよりこの種の原因が何等かの役目をつとめなかつたとはいはないであらう。けれどもこの種の原因からだけいつてもよい、何ゆゑの金の偏在であるか。それから一層に金の偏在——一つの中心に向つての金の移動することが資本主義制度の必然の結果でもあり、また理想でもなかつたか。

金の不平な分配があつたとしよう、資本主義は成立するか、發展するか、そしてまたこれによつて資本家も、また帝國主義も滿足するか。

資本主義とは世界の金をかきあつめてはまた撒きちらすものだと假定せよ、子供が砂のうへに字を書いて消すやうに——何んといふ反資本主義的な資本主義であることか！そしてまた何んといふ原理喪失の資本主義であることか！

(4)

フウヴア君、君は資本主義は進步の理論のうへに立つてゐることを忘れたか、それが進步の發展の、それから一切の中央集權主義のうへに立つてゐることを忘れたか。

われくはいふだらう、進步狂のうへに立てられアメリカ文明が、そしてその權化としてのフウヴアが、既にその方向を喪失したまでに、世界の資本主義が既に業に行詰まつてしまつたのだといふことだ。

茶壺

◇…奉天新聞大連支局長の佐藤武雄君、飛つぷりの良いところから一度會つたらめつたに人から忘れられないといふ特色の持主ですが、あれで骨相見の名人といふ特色ある餘技を持つてゐます。

◇…インタビウに出ても紙面の人なら先づ骨相から人物性格を判斷するがそれは必ず百發百中?だといふ評判です、ところが同君昨今すつかり元氣がなく骨相判斷も止めて了つたさうです、その譯を訊くと

◇…「僕は家庭的に不幸續きで先年來母と子供二人を次々に亡し今春は亦自分が大病にかゝつた上五歲になる男の子を亡くした自分自身の災厄も判斷し得ないで他人の骨相をみる譯に行かないぢやないか」

◇…「殊に今春亡くした男の子は生命線の發達した豐な骨相だつたのだから尙更僕は自信を失つて了つたよ」と暗い寂しい顏をして語りました、どうか皆さん佐藤君に會つたら心から慰めて光つた顏のやうに明るい骨相にしてやつて下さい（寫眞は佐藤氏）

蛇角

拓務省廢止と商工農林合併で一騷着起りさう、閣內不統一なんてこの際ない筈だが。

◇

一代の皮肉屋、バーナード、シヨウさん、夫妻同伴でロシア視察に赴くといふ、何が飛び出すやら

◇

ベルリン取引所は依然休會を繼續するに決定、獨財界の不安は想像以上に深刻、この時救濟の輿望を双肩に擔つて獨首相、外相パリに入る。

◇

陪審法の成績芳しからず、停止か廢止かの悲觀論さへ出る、溫かなるべき陪審法が普通公判より嚴酷とあつては被告も嫌忌しやう。

◇

實施されて既に三年、これでは死法に等しく本來の目的が沒却される、關係當局はもとより識者は考へよ。

東亞の謎 (35)
國枝史郞　插畫 伊藤順三

愛慾受難（七）

誘拐、强迫、私娼、賣買、洋妾、支那人……これらは平凡の經路である。それからが無慙な生活、支那人の獸的に旺盛な……同志の物凄い嫉妬、その結果殺された女達、それは殺されやうではない、縊り殺し！

それを恐れて殺される……舌を嚙み切つて自殺した……（自棄になつて妾は阿片を、コカインを注射して……忘我の境に入らう！）

「その結果彼女は今日……無しではゐられないの……（こんな女にしたくな……さんだけはしたくない……

「それぢやア本當に可……充子は武村へ縋……

「だから素直に返して……いよ」

「莫迦だなアこの女は……武村は鼻の先で笑つ……

「そんな事云つた日に……ないよ。三番の女だつて……ないか。連れて行かれ……ならあ」

「さう云はれりやア……れ」

「これそれぢやア手……う」

武村は立ち上がつて……に、よく云ひ聞かして……やア」

（ピツコやミツクチ……

彼は階下へ下りて行……

暗流阿修羅館 (129)

生田蝶介
挿畫 藤井耕達

三百萬兩事件(十五)

「どうやら白刃を持つて居りましたので、いま上樣に事があつてはと、はつと思つたので、あのやうな見苦しい騷ぎをいたしましたのです」

「いや、流石は意ぢや、何時も心に隙が無いの、意が居なかつたら私は、背後からずばりとやられてゐたかも知れぬな」

「いや、上樣の御威光ゆゑ、まさかその樣なことはありますまいが何にしても容易ならぬ曲者でございます」

つい今、がたまで睨み合つてゐたやうに思へた二人が、何といふ美しい會話をしてゐることであらう。お互に感謝し合ひかばひ合つてゐるやうに思はれるではないか

「それにしても、この人目の多い白晝の營中、何處から、何のために忍び込んだものであらうの」

「云はずと知れた、畏多くも上樣を害し奉らんとして忍び込んだものと思はれます」

「昔日、石川某といふ男が太閤殿下の御寢所に忍び入つたと聞いた、あれは大賊ださうだが、只今の曲者も案外盜賊の類かも知れぬではないか」

「いや盜賊ではございますまい。そして彼の背後には案外大きな曲者がついてゐるのではないかと存じます」

意次は、こゝでもつともらしく吐息をもらした。

「といふと、その大きな曲者といふ黒幕がついてゐるのか、それは誰ぢや、何者ぢや」

「……………」

「云ふて見い」

「いま、まだ迂濶には云へません、これではないかといふものゝ黒幕はついてゐるものでございますが」

「いゝではないか、黒幕がついてゐるのなれば」

「それが……」

「こゝには意と私だけぢや、よし違つてゐても口外せねばそれですむではないか」

「いや、それが、いまの曲者、かうして八方の口を塞がれ、出るに出られず隱れるに隱れ終せなくなれば、やはり何處かこの邊の部屋をまごまごしてゐなければなりませぬ、もしかしてこの部屋にまだ居るとすれば、こゝで漏らした言葉が、また何處で花を咲きますやもはかられません、いま暫くお待ちなさいます樣」

「さうか、しかしそのやうにすぐれた忍術使ひゆゑ、この廣い庭の中は、樹のかげなり池の島かげなりにいくらでも隱れるところを見つけるであらう。手を配つても配つてあるところには近づくまいが」

「それもさうでございますが、逃げたところも、略この邊だといふ當りがついて居りますのです」

「ほう、やはり年の功ぢやな、何もかも見通しぢや。それでそれは何處ぢやな、それも云はれぬか」

意次はにやりと笑つて、

「今にお解りになりまする。彼奴の化けの皮を引剝いてやります。」

「これほどの忍術使ひの化けの皮を引剝くのはなかなかの難事であらう、これも意でなければ出來ないことか知れぬの」

「はは、十中八九はこちらの術中に入つて居ります、長い間よくも化け居つたと思ひます。その前に上樣に一度ご覽を願つておかなければならない物がございます」

「ふん、何ぢや」

意次は懷中から大きい紙入を取出した。

家治が注意ぶかくその手元を見てゐると、一枚の折疊んだ新しい紙を取出した。

意次はそれを兩手で拡げながら家治の前に出した。

噂話

改築中の帝國館、電氣工事をタ、タ三千二百圓で是恒が落札した▲大日活が一萬三千五百圓常盤座が一萬六千五百圓もかゝつたものをと言へば▲冗談いつちや困る、二萬三千圓の家屋にそんな電氣工事代がかけられるかとの話▲今度は家屋三萬二千圓の滿鐵館が來る廿七日に電氣工事の入札をする▲今度は家屋が九千圓ほど高いから電氣工事も少々はりこむことになるか▲そして出來上つた映畫館は月家賃が一千圓以上だらうから不景氣時にこんない、利

ペーブメント

連鎖街はいよいよカフエーで埋りさうだ、一寸數へただけでもナイト、銀鈴、ワカナ、トリオ、ドン、ラッキー、タマミ、タイガー、クイン、アカダマと十一軒それに喫茶店を加へたら正に食傷街となる、一番新らしいのが赤玉であるが、名前の示す如き大阪資本の進出ではない、それに鳴門を改造したクイン、こゝは女給に「あけぼの」「すゞらん」「京雲」等々源氏名をつけてゐるが、同じつけるなら、もつと尖端的な方がいゝ峯吟子なんて呼べば名前だけでエロ百パーセントであらう、新戰術もそろそろ種切れとなりさうなものだのにまだ出來るらしい、出願中のものだけでもルナ、エロス、美人座と三軒もある、連鎖街よ、一體何軒カフエーをつくつたら氣がすむのかと聞きたくなる

本社特選 新棋戰(其二)

香角交 八段 △土居市太郎
角落番 五段 ▲澁川奈良吉

【圖は八四歩迄の局面】
▲澁川氏 持駒 なし
△土居氏 持駒 なし

△	▲
△六八玉	▲八五歩
△七八玉	▲四二角
△二六金	▲三三銀
△三五歩	▲同歩
△同金	▲三二金
△三六金●	▲三四歩
△六八金	▲四一玉
△七六歩	▲八六歩
△同歩	▲同飛
△六七金	▲八二飛

【土居八段講評】△上手敵の三二金に對し何時迄も金を三五に据ゑておくと敵に三四銀の強手を指され、其筋より壓を加へらるゝ惧れあるを以て本譜の三六金引は至當である。

【萩原六段解說】澁川氏の四二角は次に三三銀と上る構圍ひの行定である。土居先生の二六金は次に三筋の歩の交換を圖り、二九桂の捌きをつけて敵の構圍ひの堅陣に對し相當亂して自己の敵より受ける攻擊を幾分牽制する意味を含んでゐる。澁川氏の三四歩は敵に三五歩と打たれては位負けになるから打つたのである。澁川氏の八六歩は七四歩と指してもよいのであるが、敵に八八銀と上られてから八六歩と突くと同歩、同飛の時八七銀上りの變化を生ずる故に先に交換をしたのである。

アサヒビール
サッポロビール
サッポロ黒ビール
日本麥酒株式會社

社説

第二回滿洲見本市を迎ふ

輸入組合聯合會主催・關東廳、滿鐵、大連市役所、大連及小崗子華商公議會、大連商議後援のもとに來る二十四日より三日間大連取引所二三階並に商議樓上の二會場にて開催される第二回滿洲見本市は、いふまでもなく見本市中、所謂商品見本市に屬する。

商品見本市は當業者のみが相對のもとに見本によつて公正妥當に大量の先物取引をなすのを主眼とするものであつて、生産と消費の不適合を調節し、仕入を合理化する作用が著しいので數十年來、各國において異常の發達を遂げ來つたものである。

而して滿洲においても從來多種多樣の見本市が隨時に行はれたが、昨年この個別的群小見本市を綜合統制し、經費と取引を節約合理化した滿洲見本市が生れたことは極めて慶ぶべきことであつて、その日滿貿易振興上に演ずる役割は甚だ重且つ大なるものがある。

◇

第二回滿洲見本市の輪廓を概觀すれば昨年度と略々同樣であつて、出品者は三府一道二十二縣一州の當業者約五百名に上りその點數無慮七八萬點、四百名以上の來市者を數ふべく、買手側商人も滿洲主要各都市並に天津、青島、芝罘、龍口などにおける日華露三國の有力商人二千名に達するといふ盛況で、蓋し規模の大なるにおいては東京、大阪でも殆ど類例をみないのみか、更に國際見本市的色彩を濃厚に有する點においても注目すべき特色を有する。

◇

試みに第二回滿洲見本市の內容を檢討すれば昨年度における尊い體驗により二三注目すべき改善事項を擧げることが出來る即ち一般非公開、來賓、待數と招待日の縮限、品種別陳列法の採用などその主なるものであつて、これらについては昨年隨分惱まされたものである。

先づ一般公開は昨年度において滿鐵が公衆を實物教育するといふ見地より主張したところであつて一理ないでもないが、元來商品見本市の本質は博覽會、共進會などと全然趣を異にし、あくまで商人間の眞劍にして落ついた取引を要求し、苟しくもお祭氣分に流るゝが如きことを戒しむるは外國の例並に識者の意見が一致するところである。一般教育のためには自ら別途の方法あるべく、殊に日本においてはお祭氣分に走らんとする弊が指摘されるとき、今回公開廢止を以て進んだのは見本市の健全なる發達上結構なとである。

◇

昨年度において約六七百の來賓案內が發せられ、參觀は會期中隨意とし、しかも取引人隨伴者におけると同樣に、その出入を制しきれず、ために共進會化し取引を甚だしく邪魔立てしたのは遺憾であつた。そこで今回は來賓數を約三百名に減らし參觀も開市第一日に限ると共に來賓と隨伴者を問はず、非招待者の參入を絕對に峻拒することにしたのは機宜を得たものであるかの來賓數を今少しく增加すべしといふ一部の論の如きは殆ど顧みる必要なしと思ふ。

◇

見本陳列方法においても昨年は單に府縣別を採りしため、亂雜に流れ鑑識上の不便を感ぜられたので、今回は第一部家庭用品部、第二部服裝附屬品部、第三部食料品部の三部制とし小間の廣さも多少擴げられたるのみならず、滿蒙向商品の出品選擇に一段と留意されたので買手は商品の比較研究に便利となり、買氣を唆られるであらう。

◇

最後に約定高について一言すれば、滿洲見本市の規模は甚だ大なるも未だ創業時代に屬するに從つてその意義が普及宣傳されることを第一目的とし、約定高の多きはあまり期待出來ぬとされたが、昨年度において時恰も銀價暴落の最中に當り物價の低落歩調やます、而も第一回の開市に拘はらず約合取引を含して約百萬圓の取引をみたのは、先づ相當の成績だつたといへやう

本年度の銀價は昨年より約十圓內外を落してをり、而も最近四十八圓臺より四十四五圓臺に迄つて華商側では先高見越旺盛のため自然その買氣を阻害すべくこの點においては樂觀を許さぬものがある。然し本見本市は既に充分喧傳され、物價も最早や完全に底入れしたとみられてゐるのみならず、買手側の手持商品薄の折柄であるから、昨年よりは約定高をよほど增加するものと豫想される。

いふまでもないが出品者においては見本市を最も有効に活用し、更にこの機會に努めて滿蒙經濟事情を吸收すべく、買手側においてはこの絶好の機會に最も有利なる合理的仕入を行ひ、而して共に約定のスムーズなる履行を期し以て滿洲見本市の健全なる發達に寄與せんことを希望してやまぬ。

市中の奮鬪空しく 滿鐵軍霸權を握る

きのふの實滿庭球戰

十九日の本社主催實滿軟式庭球戰は午後に入るやいよいよ優退戰に移り各ゲーム毎に四圍の觀衆からは急霰の拍手が湧く、第一回戰滿鐵七勝四敗の成績を收めて斷然優勢を持したが市中軍の主將松本、野中組の活躍は無人の野を行くの觀があり、滿鐵の强豪吉丸關谷、川久保高木、齋藤下重等の各組を撫で切りにして、或は優勝の霸權を握るではないかと思はせた、然し戰ひ遂に市中軍に利あらず流石の松本組も漸く疲れを增し、しかも滿鐵の新進伊藤組の當りは實に物凄く前半をリードされながらも挽回に努めてこの强敵を倒し遂に滿鐵不敗二組を殘して連勝の榮を擔ふ、かくて午後五時廿分戰ひ終つて本社下茂事業係主任より滿鐵軍主將齋藤選手の手に優勝旗を授與し、參加選手役員一同コート中央に參集して本社の萬歳を三唱同三十分盛會裡に閉會した、夕刊既報以後の成績左の如し

第一回戰

滿鐵 市中

齋藤 下重 四―二 石林 原村

(4―1)(4―6)(3―5)(4―1)(4―2)(5―3)

吉丸 關谷 二―四 松野 中本

(2―4)(5―7)(4―2)(8―6)(1―4)(3―5)

松本良く關谷の逆モーションを衝いて吉丸を走らせ、吉丸また當り思はしからず敗北す、然しゲームはスコアー以上に接戰であつた

優退者戰

滿鐵 市中

伊藤 津島 四―二 泉 横尾

(4―0)(4―2)(9―7)(1―4)(0―4)(4―1)

泉組三ゲームを取られてから俄然奮起し前後衛共に良く當つて第四、五ゲームを輕く得たが第六のサイドチエンヂの時一寸休んでから再び調子出でず惜敗

大高 川上 四―二 渡邊 原

(1―4)(4―2)(0―4)(4―2)(1―4)(4―6)

百田 住田 四―一 山信 太田

(5―3)(4―1)(5―3)(1―4)(4―2)

山田豫想外に振はず、而も前衛それらつてネット多く、百田組の跳躍に任した觀がある

川久保 高木 ○―四 松野 中本

(2―4)(3―5)(0―4)(0―4)

滿鐵最後まで當り出でず、而も野中のネットプレーは斷然確實にて市中軍快勝す

工藤 大石 四―三 渡邊 原

(6―4)(1―4)(2―4)(4―2)(4―2)(1―4)(4―0)

最初滿鐵大石當らず盛んにサイドを拔かれてリードさる、第五ゲームは市中軍の失と第六は滿鐵の失にて三―三の對ゲームとなつたが市中軍ラストゲームで原惜しいボレーを二度失しその後も自軍の失で自滅の形となる

工藤 河田 ○―四 松野 中本

(2―4)(4―6)(4―6)(2―4)

野中當り松本のプレースも良く極り、而も例の松本のカットサーブは前衛の活躍をより自由にした

齋藤 下重 ○―四 松野 中本

(4―6)(2―4)(3―5)(1―4)

第二ゲームは松本のサーブ奏功し第四は齋藤當らずして敗る

伊藤 津島 四―三 松野 中本

(4―6)(1―4)(3―5)(5―3)(8―6)(4―2)(5―3)

三對零と市中リードして勝つたものと思はれたが新進伊藤良く粘り盛んに强球を打つ松本次第に疲れて得意のプレーシングボールも打ち揚げて出たが及ばす最後に津島見事なボレーとスマッシユで止めを刺す

黒石礁の遠泳大會

（滿鐵水泳部主催）

土地に對する課稅の調査

關東廳稅制改正問題

關東廳稅制調査の基本となるべき關東州內の土地調査は全部完成してゐるが、今其概況を見るに、州內の面積は旅順管內三十九方里八六三、大連管內二十七方里四一四三、金州管內四十六方里四〇、普蘭店管內七十一方里八一八、貔子窩管內三十一方里二六八であつて合計二百二十四方里四九二となるけれども、此の內には廣大なる林野あり又雜種地、池沼、墓地社寺地等もあるし、水道用地や鐵道用地もあるので課稅の目的となるべき田畑、宅地等は總面積の約十分の一にも足らぬ、而して田畑宅地等の二千七十六萬五千餘坪は官有財產となつてゐるので之を據下及び貸下することによつて收入を得又課稅される譯で現に其貸下料が收入となつてゐるが、今度の稅制調査は此貸下官有地は勿論日支人の民有地據下地に亘りても一般的に行はれるので此間如何なる課稅方法を執るかは後日の研究問題である

而して官有土地に就て其地目別坪數を一見するに總計二億八千七百五十萬三千五百餘坪中林野は實に二億三千六百三十七萬五千三百餘坪を算し、次は畑で千五百十一萬八千坪となつてゐる、又雜種地は千百五十三萬三百餘坪、鹽田千六百三十九萬九千四百餘坪で宅地は四百四十四萬六千百餘坪、田は六十九萬八千九百餘坪で他は水道用地の百廿七萬四百坪、鐵道用地一萬四千七百餘坪、墓地は頗る廣大で百卌五萬三千二百餘坪、池沼二十一萬八千八百餘坪、社寺地七萬八千百餘坪となつてゐるが右の內

雜種地は利用方法の改善に依りて田畑に繰入さるべきものが增加すべく、又池沼面積中にも利用すべきものが少くない、各管轄別坪數は左の如くである

直轄 宅地十五萬九千餘坪、畑三十五萬四千五百餘坪、林野二萬六千餘坪、雜種地九千百餘坪墓地四百餘坪

旅順 空地三十二萬二千八百餘坪、田十萬餘坪、畑百六十一萬四千二百餘坪、鹽田百六十六萬八千六百餘坪、林野六千九百六十七萬八千三百餘坪、雜種地二百十四萬四千六百餘坪、池沼二萬四千四百餘坪、墓地八萬四千三百餘坪、社寺地四千二百餘坪

大連 宅地三百十四萬九千三百餘坪、田十一萬六千餘坪、畑五百七十七萬八千三百餘坪、鹽田十四萬千九百餘坪、林野五千二十四萬二千餘坪、雜種地二百二十四萬三千餘坪、池沼五萬七千餘坪、墓地二十四萬九千六百餘坪、社寺地七萬百餘坪

金州 宅地十一萬六千八百餘坪田十一萬千六百餘坪、畑二百六十七萬七千九百餘坪、鹽田二十七萬四千四百餘坪、林野四千七百四十一萬三千二百餘坪、雜種地百七十九萬千八百餘坪、池沼二萬五百餘坪、墓地三十一萬七千九百餘坪、社寺地百餘坪

普蘭店 宅地八萬九千九百餘坪、田二十七萬八千四百餘坪、畑二百九十六萬五千五百餘坪、鹽田三百六十五萬百餘坪、林野四千八百八十七萬七千百餘坪、雜種地三百九萬六千百餘坪、池沼一萬七千百餘坪、墓地三十八萬四千九百餘坪、社寺地三千六百餘坪

貔子窩 宅地七萬千五百餘坪、田九萬二千五百餘坪、畑百五十三萬七千八百餘坪、鹽田千六十六萬七千二百餘坪、林野千九百三十三萬餘坪、雜種地二百二十一萬八千二百餘坪、池沼八萬六百餘坪墓地十四萬六千五百餘坪

各部局 宅地五十三萬六千六百餘坪、畑十八萬九千五百餘坪林野二千四百餘坪、雜種地三萬二千六百餘坪、池沼五千餘坪、墓地十六萬九千四百餘坪（續く）

6A―5 大接戰を演じ 撫順軍惜敗

きのふ對大連滿倶野球戰

撫順滿倶對大連滿倶の野球戰は十九日午後三時十分より滿倶球場にて武井（球審）山田（壘審）兩氏審判撫順先攻で開始したが六A對五の接戰で大連滿倶勝つ閉戰四時五十五分

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
(撫)得點	0	3	0	0	0	0	2	0	0	5
(大)得點	1	1	1	1	0	0	0	1	1A	6A

經過

▲第一回 撫順岡田三振尾崎遊御成松投强襲單打に出でたが渡邊遊飛△大連吉野二壘左拔く單打にて疋田も亦一壘前バントヒットに出でたが山下の二御に疋田山下併殺野田遊御失に吉野還り永澤左飛

▲第二回 撫順出原左翼單打續く高田一壘前バントヒットに出でたがこれを刺さんとして一壘疋田高投し走者それぞれ進壘西山右前テキサスに走者それぞれ本壘に走つたが出原還り高田本壘に刺さる、小寺二御トンネルに出で小島の三前バント三壘吉野惡投して走者進んだが岡田遊飛△大連和田遊飛失濱崎一壘前バントヒットに出で山口の投前犧バントに走者進み柴原遊御に和田生還吉野一邪飛

▲第三回 撫順三者凡退△大連疋田左前單打に出で山下の一御で二進野田遊飛永澤の三遊間快打に疋田生還和田三御同點となる

▲第四回 撫順出原中堅單打に出で高田の投前犧バントに送られたが西山一邪飛小寺二御△大連濱崎二壘左單打に出で山口三振濱崎の二盜、柴原の遊御で濱崎三進吉野の遊左單打に濱崎還り續く疋田も左翼線寄り單打山下一御

▲第五回 撫順小島右翼左單打岡田右飛小島二盜したが尾崎一邪飛△大連野田投越單打永澤左飛和田右飛捕逸で野田二進濱崎四球に出たが山口三振

▲第六回 撫順成松四球に出で渡邊の三前バント三壘吉野低投して生かし出原の一壘前犧バントに走者それぞれ進み好機と見えたが高田、飛西山遊御△大連柴原左飛吉野捕邪飛疋田遊飛

▲第七回 撫順（大連片岡野田と交代す）小寺四球小島三邪飛岡田二飛尾崎中前單打成田三遊間單打に二死滿壘となる續く渡邊二―三後左翼線寄り絶好の單打に小寺尾崎ともに還り出原二御形勢逆轉して再び撫順優勢となる△大連山下片岡四球に出で捕手二壘牽制惡投に走者進み永澤の左飛に山下生還和田一御に片岡三進濱崎捕邪飛また同點となる

▲第八回 撫順高田捕邪飛、西山二飛小寺三振△大連山口四球に出で柴原の三前犧バントに二進投手暴投に三進吉野の投前バンに山口還つたが疋田の二飛に吉野疋田併殺され大連再びリードす

▲第九回 撫順小島遊御岡田四球尾崎三振成松一壘左拔く單打に岡田二―三進し左翼三壘投球中に成松も二進し風雲の動きを見たが渡邊二飛

(撫順)

	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死	過失
(中)岡田	4	0	0	0	0	1	1	0
(左)尾崎	5	1	1	0	0	1	0	0
(三)成松	4	0	3	0	0	0	1	1
(捕)渡邊	4	0	1	1	0	0	0	0
(一)出原	3	1	2	1	0	0	0	0
(二)高田	3	0	1	1	0	0	0	0
(右)西山	4	1	1	0	0	0	0	0
(投)小寺	3	2	0	0	0	1	0	0
(遊)小島	3	0	1	1	0	0	1	2
計	33	5	10	4	0	3	3	3

(大連)

	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死	過失
(三)吉野	4	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(一)疋田	5	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(右)山下	3	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(捕)野田	3	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
片岡	0	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)永澤	4	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(左)和田	4	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(中)濱崎	3	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(投)山口	2	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(遊)柴原	3	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	31	6	9	3	1	2	4	4

▲併殺―撫順2（高田、小島、出原―高田、小島、出原）▲逸球―渡邊1▲暴投―小寺1
▲試合時間―一時間四十五分

滿洲代表權 育成獲得

中學劍道大會

全滿中學校劍道大會は十九日午前に引續き大連道場において擧行、州內では育成決勝に殘り州外では奉中、撫中、長商の三校二勝一敗の結果代表者を出して決した結果鞍中勝ち鞍中と育成決勝に見えたが育成の急先鋒丸山、鞍中勢を總なめにして大勝、滿洲代表權を獲得した

東の部 勝 敗

大連商業―大連一中
滿鐵育成―大連二中
滿鐵育成―大連一中
大連二中―大連商業
育成大將德永不戰

西の部 勝 負

長春商業―撫順中學
鞍山中學―奉天中學
鞍中大將以下三將まで不戰勝
長春商業―奉天中學
長商大將鴨井副將井木不戰勝
撫順中學―鞍山中學
撫中大將井上副島北崎不戰勝

▲二勝一敗代表者決戰
住吉(鞍中)小手―小手鴨井長商
住吉(同)小手胴―胴井上(撫中)

▲優勝戰
育成 鞍山中學
○丸山(胴胴―面)田原
○丸山(面面―小手)丹羽
○丸山(面小手―小手)毛塚
○丸山(面面―小手)西村
○丸山)面面―小手)住吉
育成大將以下四將不戰勝

海水浴場の貸莫蓙

海坊主

◇海水浴の時季となつた、これからは家をあげて海の御厄介になることになるが、海水浴場の色んな設備に對して警察では相當の取締りをすることになつてゐるものであらうか

◇靜ケ浦では郊外土地會社が無料休憩所を建て浴客の便宜を圖つてゐられることには感謝するが休憩所で貸してゐる莫蓙の貸料は高きに過ぐる、貸莫蓙は取扱ひ亂雜な上に一日に幾回となく轉々として貸されるので一枚十錢は餘りに暴利も甚だしいと思ふ、一枚の原價恐らく一圓を出でまい、また何の制限もなくそれからそれへと貸し廻られることは衞生上には少しも差支ないものだらうか

◇これらは貸す郊外土地が自ら注意すべきことだが、當事者が改めない場合、警察として干渉することは出來ないものだらうか靜ケ浦ばかりではない、星ケ浦その他においても同一料金で放任されてゐるものなら、この際警察として調べて、不當な料金不徹底なものは改めるやうにして貰へぬでせうか

お答へ 料金が高いとか衞生上害があるとかいふものは取締ります、靜ケ浦では十錢で貸してゐるが沙河口署管內の星ケ浦でも、また櫻の節に旅順でも莫蓙は十錢で貸してゐる、この十錢はちよツと見ると高いやうであるが一年を通じて僅かな一ケ月半位の期間であるのと、また午前借りたら夕方歸るまで使ふといふのが普通であるので現在の料金は止むを得んところでないかと思ふが下げられるものなら下げるやうにしたい、また莫蓙は日然日光にさらされてゐるので衞生上は何等害はないと專門家はいつてゐる（大連警察署長）

八相 五十行以內 投書歡迎 中傷はさらず

七―四の記錄で州內軍再勝

州內外對抗硬球試合

本社主催の本社盃爭奪第二回州內對州外の硬球對抗庭球試合は十九日午前十時より奉天滿鐵圖書館裏滿鐵コートにおいて擧催された、ダブルスは州內三、州外一で、シングルスは州內四、州外三の接戰で州內勝ち、結局七對四で州內軍再勝した、右對抗試合終了後太田芳郎選手と各選手とのエキジビシヨンゲームあり盛會裡に午後五時終了した【奉天電話】

滿鐵水泳部の遠泳成績

黑石礁の滿鐵水泳場においては十九日一里遠泳を行つたが折柄の强風に妨げられて多くの落伍者を出した、無事成功した者の氏名左の如し

成瀬、今井、坂本、岡田(一三)沖本(一二)櫻井(一三)川畑、春本、鎌田(女)中川(女)

州外四都市の水泳大會

奉天、遼陽、撫順、鐵嶺の州外四都市對抗水泳大會は十九日午後一時から奉天プールにおいて開始されたが奉天七十五點にて優勝した得點左の如し

奉天 75 撫順 57 遼陽 15 鐵嶺 6

【奉天電話】

豆ゴルフ團體競技成績

市長優勝盃並に本社メダル爭覇ベビーゴルフ團體競技大會は十九日午前十一時より中央ゴルフリンクにおいて擧行されたが第一回戰成績左の如し

勝 負
極東 一五七點―一六九點 三友
清美 一六三點―一七七點 發電
ナニワ 一七二點―一八〇點 大內
秀峯 一五一點―一七八點 大連時報
天狗 一五三點―一八二點 泉
ヘボクラブ 一六六點―一五四點 3G號

▲最高記錄
四十三ボギー宮崎(天狗)
四十四ボギー秋本(秀峯)

地方委員代表 關東軍訪問

滿鐵地方委員聯合會特別委員大津、原崎、鹽尻、伊藤、大口、加藤の六氏は十九日午前九時半旅順に菱刈軍司令官、三宅參謀長、板垣高級參謀を訪問し滿鐵正副總裁に陳情せると略同樣の滿蒙問題に關する意見を開陳し併せて怪飛行機等の飛來事件等に關し軍部の方針意見を質す所あつた

輪組聯合會招宴

近く滿洲見本市を主催する輪組聯合會では十八日夜、新聞通信社全部の幹部並に關係記者を扇芳亭に招待盛宴を張り懇談した

三氏の送別會

關東廳本廳へ轉じた川邊警部、小崗子へ轉じた門脇、遼陽へ轉じた藤田兩警部補二氏のため十九日午後七時から旅順警察署において民政署及び警察署員一同五十餘名は盛大なる送別宴を催した

大觀小觀

飛行機空から墜落して忽ちボートと變じ、夫婦水いらず（水がはいつたらそれこそ大變）の海洋旅行▲リンデイ大佐の愛妻擁行太平洋横斷計畫の何ンと洒落てゐることよ▲若し易々と出來るものならチヨツとヤツて見たい氣もするれ▲北平攻略を目標に反蔣軍反張軍頻りに活躍す、そこで恒例により支那獨特の流言蜚語また頻りに活躍▲だがそれ等の優勢が若し事實とするさ、今に或は北平國民政府なンてものが實現するかも知れない▲眼を四方に配つて悠々大局を睨む內田總裁、三面六臂事業の隅々まで檢査する江口副總裁▲早くも陣容を整へて更新の氣を漲らす滿鐵の前途に幸あれ▲盛夏の涼風、日曜の一日を蒼空陽光の下に躍つた若人達、けふはまた學務に業務に、いそしめ

大連市公報を添ふ

日本大學對實業第一回戰

二十日午後四時半より實業球場にて

旅客數も收入も殆ど半減に近い

不況や銀安の痛ましい反映

學生だけは變らず

冬の長い滿洲人にとつては四月から十月までが唯一の旅行シーズンで毎年滿鐵はこの期間に

旅客收入 の大部分を稼いでしまふのが常だが、流石に財界の不況や銀安の影響はこゝにも痛ましく反映して本年の旅行シーズンに入つてからさつぱり旅行者が増へない、四月以降本月十七日までの旅客數を調べ上げて見ると

四月以降累計	一、七六〇、〇〇〇人
昨年に比し減少	一、〇〇二、〇〇〇人
六月合計	四一二、〇〇〇人
昨年同期に比し減	二三〇、〇〇〇人
七月合計（十七日迄）	二五四、〇〇〇人
昨年同期に比し減	八二、〇〇〇人

と云ふことになつてゐる、その內

觀光客の 數も本年はめつきり減少して日本內地からの滿蒙視察團は三月から六月までに百十團體、人數六千九百人で昨年に比べると團體數で二十、人員で千二百人の減少である、かてゝ加へて娘々祭や夏家河子などのローカルの觀光客も雨天續きのために大打擊を蒙つた、然し何といつても小學生の海水浴だけは不景氣も天候もお構ひなしで各海水浴場とも大入りの有樣である

下津旅客課長談 こう不景氣や銀安が續いてはやりきれない、收入でも四月以降現在まで百十萬圓の減收です、然し銀相場が昨年は六月から下り始めたのであるから本年は現在四十四、五圓臺で落ち付くか或は多少騰れば旅客數も昨年に比して大差なくなるでせう

戰跡視察團は減らぬ見込

六月中は昨年と變らぬ

旅順における本年の戰跡視察團は民政署、警察、戰跡案內所等の調査によると本月十三日までに滿洲各地よりの分百五十一組、その人數四千八百五十一名、內地よりの分百二十三組、五千六十四名で合計二百七十四組、九千九百十五名であるが近年視察團の數は增加する一方で殊に昭和三年以來昨年末までの狀態をみると毎年一千名乃至一千五百名の增加を示して居る今年の實狀は未だやつと半年分しか判らないが、昨年中の合計六百十九組、四萬七千百八十八名に比して其の半分と見れば著るしく減少して居るやうに見える、然しこれは例年學生見學團の最も多い七、八兩月の分がまだ判らないから無論減少と速斷するわけには行かない、現に六月中入旅した見學團等の數を旅順驛について調べて見るに昨年同期に比し四組、七十九名の增加を示し七月中は更に增加した模樣である、本年の大體の傾向として見る時は中等學校の見學團が減少してゐるが、その代り專門學校以上の見學團が增加して居るから結局著るしい減少とは云へず八月に入れば既にいろ〳〵の申込みもあるから相當增加するであらうと見られてゐる

滿鮮視察團は割合に多い

七月の夏休みが來ると例年の如く學生、教員等團體の滿鮮視察旅行が俄に增加し、目下來滿を決定照會して來ただけでも十三團體、三百五十名餘あり、海から陸から定期船毎に續々と入つて來る、併し昨年中の觀光團體數六百二十二、人員二萬一千百八十二人に比ぶれば本年は六月までまだ一萬二千八百七名餘に過ぎず今までのところで總體から見れば約二割方の減少となつて居り、さすが不景氣の餘波は避けられないところである、然し滿蒙問題が我が朝野の耳目をひいてゐる折柄、學生團體其の他研究視察團體は此の割に多い、なほ本年一月以降六月までの大連港經由觀光人員數を列擧すれば左の如くである

一月四八、二月二二七、三月一七一一、四月二〇一三、五月七〇八七、六月一七二一

旅順鄕土誌資料續々蒐まる

師範學堂生徒の目覺しい植物調査

旅順師範學堂ではかねて生徒の手で鄕土誌をまとめるべくその步を進めてゐるが、その一端として本月九日石川堂長が陣頭に起つて本科男子部生徒は第一回の白玉山植物調査を行ひ、十七日は佐藤、新井兩教諭指導にて老鐵山の植物調査を試みたが今後も數回に亙つて此調査を行ふ筈である、而して第一回では老鐵山から百二十種、白玉山から約八十餘種の珍草を蒐集し、殊に老鐵山の如きは山が深いだけクロバナ、オダマキ、藤田シヤリンタウ等など同山特有な植物が發見され、今後益々珍しいものが發見されるであらう【寫眞は老鐵山頂の一行】

上海の排日第一聲

上海工・商・學各界は三十日北河南路の上海商會（總商會）において排日大會を開いた・會場は嚴戒され開會前日本記者團寫眞班は全部場外に追ひ出された・寫眞は開會一時間前の場內と演壇下に貼られた排日宣傳ビラ

廢艦千歲の悲壯な擊沈作業

きのふ豐後水道にて

【門司特電十九日發】軍艦古鷹により十八日早朝から呉から佐伯灣に曳航された廢艦千歲は大入島沖に淋しく最後の時を待つてゐたが十九日午前五時各艦の登舷禮裡に再び古鷹により愈々豐後水道の水ノ子燈臺南方五十浬の地點に引出され午後一時高埔大佐の指揮する第二潛水戰隊白雲、薄雲、東雲の三艦が先づ第一に火蓋を切つて砲火を浴びせ、此時第一航空戰隊爆擊機九機は爆彈を投下し最後に第一潛水戰隊から選拔された伊六十一號、伊二號、伊三號の三潛水艦は海底深く潛航しつゝ魚雷を發射し爆沈した時に午後二時此戰技訓練に參加した各艦は「海行かば」を吹奏するとともに登舷禮を以て最後を惜んだ、此日高松宮殿下、朝香宮殿下、久邇宮殿下を初め奉り安保海相、財部、加藤各大將其他海軍將星兩院員等が長門、迅鯨、日向、太刀風に便乘この悲壯な擊沈作業を見送つた

山下東洋愈よ共同經營

【東京特電十九日發】本年一月一日山下汽船、東洋汽船兩社の提携成り山下が東洋汽船の持船約十五萬噸を傭船の形式において運營してゐたが最近に至り共同經營の形式によつて兩社の完全なる協約を確立する事となり八月一日以降之を實施する事となつた、條件は東洋汽船所有船中淺野物產の傭船であるタンカー紀洋丸を別として他の全部八千噸級貨物船八隻の外本年一月竣工のデーゼル新船樣洋丸靜洋丸の二隻も含めて合計十隻を山下が同經營に依り運營する事で、右共同經營により總經費を差引いた益金は東洋汽船六、山下汽船四の割合により兩社の所得とする

日本を目指す征空の競爭

世界的鳥人のオンパレード

ロビンス氏とジョーンズ氏

ロビンス及びジョーンズ兩氏の搭乘機は去る九日午前三時五十分（日本時間十日午前零時二十分）天候險惡のため、遂に給油機との聯絡をとること能はず、アラスカのノームを距る東方三十五マイルの地點にあるソロモンに不時着、太平洋橫斷空中の壯圖空しく挫折した。八日早曉シアトル出發以來二十七時間三十分、ロビンス氏の搭乘機フォートワースは二百二十馬力、ライト・モーター附ロッキード・ヴエガ型飛行機で、ガソリンの最大積載量は四百十六ガロン、但し機體は既に五百五十時間、エンヂンは千二百時間使用した中古である、飛行機がふるいためでもなからうが、兩飛行家は萬一の場合のため救命具、釣道具、獵銃及び食糧品を多數搬載した、今度の蹉跌で、一時機體がアラスカで身賣りされるとさへ噂されたが、その後の電報はロビンス、ジョーンズ兩氏の捲土重來近きを報じてゐる、シヤトルでは大いに同情し、兩氏の再起計畫には非常な意氣込みで贊成してゐると、今度はオートワース號に更に大型の發動機を据付けることゝなるらしい

ルブリ氏とドレ氏

フランスのルブリ、ドレ兩氏も十二日ル・ブールヂエを立つた、ルブリ氏は嘗てコスト大尉と共に東京、パリ間の南方コースを六日二十時間で翔破した名うての勇、同乘のドレ氏も亦フランス高等飛行界で著名な人である、この兩氏が今度たてた計畫は東京とパリをつなぐ直線コース一萬二百キロを一息に飛ばうといふのである、搭乘機はその名もふさはしいトレードユニオンと呼ばれる金屬製單葉機。モーターはイスパノ・スイザ六百五十馬力である、フランスの有名な香水王コテイー氏がこの持主であり今度の飛行の後援者であつた、然るに惜やシベリア原頭に縱斷空しく不時着陸した

ジョンソン孃

イギリスのアミージョンソン孃といへば誰知らぬ者はない。昨年五月に英濠間一萬マイル飛行といふレコードをつくつたのはあまりにも有名な話、近くプス・モス輕飛行機を驅つて健氣にも機關士ハンフレー氏を同乘せしめて日本へとんで來る、期日は今のところはつきりしないが、いづれ七月下旬か八月になる模樣である、ジョニー孃は今年二十三歲、近代閨秀飛行家中の美人である

ブルース夫人

それから九月中旬にはお馴染のビクター・ブルース夫人が再び日本を訪れるといふ話がある、今度は夫君ブルース氏を伴れて日本見物といふふれ込みである

チチエスター氏

あちらからもこちらからも夏の空に舞上る空の勇者の多い中にこれはまた毛色の變つた新航路の開拓者——去る三日シドニーを出發したニュージーランドの民間飛行家チチエスター氏は濠洲を經て一路東京に飛來し、更にカムチャツカからグリーンランドへ飛び、北大西洋をアイスランドからイギリス本國へ達するもので、地球を南北に縱斷しやうといふのである、遠からず日本を訪れるであらうが同氏はオーストラリア首相スカリン、ニュージーランド首相フォーブス兩氏から若槻首相に宛たメッセーヂを携行してゐる

スローター氏

米國オハマ十八日發電の情報によると有名なバード少佐の北極探檢に參加して航空士をつとめたジエームス・スローター氏が北極を經由してオハマから東京に一氣に飛んでくる計畫をたてゝをり、そのために十八日オハマ商業會議所に對して財政的援助を求めたさうだ、氏は愛機にシチー・オハマ號と名付け、九月十五日までに出發する筈で、郵便航空路設定を目的としてゐるので一段の興味を以て注目されてゐる

バードアコスト氏

同じく十八日發ニューヨーク來電によれば一九二七年夏バード少將のニューヨーク、パリー間大西洋橫斷飛行に操縱者として參加した米國著名の飛行家バードアコスト氏が本日ブリユッセル、東京間歐亞兩大陸無着陸橫斷飛行計畫を發表したと傳へてゐる、この飛行には約十萬弗の懸賞金がかけられてをり、アコスト氏は九月十五日に汽船でベルギーに渡り、この大飛行を決定するさうだ

その他十件

その他目下遞信省に申出てゐる我國領空飛行許可申請を調べると十件といふ殺到振りを示してゐる

ロビンス氏來週太平洋橫斷再擧

新發動機の据附了る

【シヤトル十八日發】太平洋給油無着陸橫斷飛行再擧準備中のロビンス氏は十八日四百二十五馬力の發動機の据えつけを終つたが來週早々決行すると語つた

オハマ東京間橫斷飛行計畫

スローター氏が

【オハマ十八日發】バード少將の北極探檢に參加航空士たりしジエームス、スローター氏は十八日オハマ商業會議所に對し北極經由オハマ東京間橫斷飛行の財政的援助を求めた、右飛行にはシチー、オハマ號を操縱し九月十五日以前に出發の筈で目的は郵便航空路設置にある

赤道一周飛行

ゴ大佐の計畫

【東京特電十九日發】ロサンゼルス十八日發電によると一九二七年米國ハワイ間懸賞飛行に優勝したアーサーゴーベル大佐は今回赤道一周飛行を爲す旨發表したが同乘者は南極探檢のバード少將の從弟ハロルド・バード、ロサンゼルスの航空士クラレンスウイリアムス兩氏で發動機は長距離のためガソリン節約の見地からデーゼル機關を用ひるさ

チ氏機マニラ到着

【マニラ十七日發】日本經由英國訪問のニュージーランド飛行家チチエスター氏の飛行機は十七日午後三時五十分マスベート島より當地に着いた

全國盲人會議

今秋失明者調べ

【東京特電十九日發】全國に亘り約十萬の兩眼失明者と十三萬の片眼失明者があるので是等盲人保護と失明防止のため中央盲人福祉協會主催で最初の試みの全國盲人會議を十九日午前九時內務省社會局會議室に開き盲人府立第五中學講師米人コールフィルド女史高木正年翁その他三百名協議を行ひ十一月一日を期し全國の警官、市町村吏員をして全國失明調査をなさしめることに決し午後五時散會した

流轉の日本孃

哀れ異境の空で、人肉市場に立つ數奇な美少女の運命、一讀涙の實話「富士」八月號の大呼物！

美しがられた「川崎の解雇手當」

最高二千二百五十弗

ドル帝國主義の米國でも日本の會社の所謂解雇手當なるものには驚異の目をみはつてゐる、ニューヨークタイムス紙は最近川崎造船所の人員整理に伴ふ退職手當の內容を報道して

日本の資本家が被傭者に對し殆んど親が子に對するやうな至れり盡せりの配慮をすることが最近神戸の川崎造船所の人員淘汰の際判つきり現はれた、同社は造船界の不景氣と軍縮による軍艦の建造停止で勞働者八千四百名のうち三千名を解雇したがその解雇手當總額五十八萬五千弗といふのだから豪勢なもの、この內最も長く勤めたものに對する手當が實に二千二百五十弗一番少いのでも七十五弗だ

不景氣の當今何と素晴らしい話ではないかといふのである

自動車製造減る

昨年は十七ケ國で四百萬輛

ロシアだけは好景氣

近代スピード時代の尖端的武器といへば勿論飛行機と自動車を指すがその自動車も世界を吹きまくる不景氣風に見舞はれて生產高が一般的に減つてゐる數字を以てこれを示せば世界に於て自動車

製造能力 を有する十七ケ國の生產高合計四百十萬九千二百三十一臺、一九二九年のそれに比較して二百十六萬八千二百二十臺即ち三割四分六厘方も減つてゐるその原因は貿易市場における購買力の減退に歸するの外はない、比較的成績のよいのは英國で前年に比し乘用車は五分方減つてゐるがトラックやバスは一割の增加、これがため英國はヨーロッパにおける優秀な自動車製造國たるフランスを凌駕した、即ち英國の廿三萬五千六百七十六臺に對してフランスは廿二萬一千九百五十臺、一九二九年に比してフランスは一割五分も減つてゐる、次にドイツは七萬四千四百臺で一九二九年に比して一割二分の減退、お多聞に洩れぬイタリーは前年より三割二分減で僅三萬六千五百三十二臺、しかし瑞典の如きは二千四百臺といふ小さな數だが一九二九年に比べて

三割七分 の增加を見たのは景氣なもの、波蘭の如きも五百臺だが前年に比べると一〇パーセントの增加、しかしその中で景氣のよいのは勞農ロシアの四千四百二十五臺、一九二九年には一千七百六臺の製造高だから正に一五九パーセントの增加、尤もロシアは產業五ケ年計畫で大童の活動をやつてゐる關係上主として國產トラックの製造に意を注いだ模樣である

安樂椅子

來る二十四日から二十六日にかけて三日間第二回目の滿洲見本市が大連取引所並に大連商工會議所の樓上で開催される

……◇……

ところで今回の見本市の爲め內地各府縣その他から來連する出品者側は四百五十名に達し、更に全滿洲南支方面から、招待されて來連する者は日本人側六百餘名、支那側五百餘名でザット一千五百名の見本市關係者が來連するわけである

……◇……

鐵安や一般財界不況の嵐に祟られて在滿邦商のすべてがその打開に腐心し、四苦八苦してゐる際に、更には全國料理業大會があり、引續いて滿蒙協會の總會、そして今度の見本市と恰も旱天の慈雨の如くにそれからそれへと矢繼早に多數のお客さんを迎へる大連の旅館業者はこの所全く有卦に入つてゐる

うらる丸

二十日午前八時大連港外着の豫定

オートバイで石垣に衝突

操縱者重傷死亡

十九日午後一時頃市內加賀町三八埠頭事務所機械係藤澤義明（三七）氏は薩摩町大連病院構內をオートバイにて疾行中運惡く石垣と正面衝突し頭部を強打昏倒したのを直に大市院醫に舁つぎ込まれたが午後六時過ぎ死亡した

共產黨本部の鄭の身分

朝鮮人と判る

中國共產黨本部の調査課に活動してゐた鄭炳濂は全くの朝鮮人であることが鮮內各官署の調査により身分が判明したので花輪司法領事が沿線出張から歸奉すれば判決を言渡す筈【奉天電話】

公判中の佐野指令を發す

【東京特電十九日發】第二次日本共產黨公判はたゞ一回傍聽禁止となつたのみで公開の儘開廷する事七回に及んだが、我國共產黨公判として最も重大なるものだけに當局では特に毎回日本共產黨事件公判概況報告を作製、司法首腦部全國檢事正初め關係各省に配布してゐるが、十四日の佐野學の最後の陳述で革命の展望を論じた際被告席は傍聽席に對し第六回コンミンテルンの新政治テーゼを黨員に報告公然指令を發したと觀るべき事實を發見、檢事局當局は頗る緊張各方面から調査研究を開始した

ろ（ワシントン發郵信）

中村福助に破產申請

【大阪特電十九日發】關西梨園のピカ一立女形中村福助事簑木伊之助（五一）は昨年借金のため小屋を休む程苦んでゐたが十八日遂に大阪東區島町一ノ六中村健次郎氏から二萬五千圓の約束手形金不拂を理由に神戸區裁判所に破產を申請されるに至つた、福助の先代梅玉は百萬近い大きな財產を殘したが福助は相場等に手を出して失敗したものである

滿日各地版

鮮銀上半期の業績は良好
次期に増配論起らん

【京城】朝鮮銀行上半期公表利益は九十餘萬圓であるが實際の利益はその數倍に達してゐるが公表以外の利益は全部銷却に當てられる筈である、尚一般の不況に反し業績の良好なるは整理の結果堅實味を帶びた貸出しと又内容が著るしく充實化した結果に因る、この業績が續けば次期より増配問題が起るであらうと見られてゐる

奉天邦商の繁榮策

【奉天】ドン底にあるこの不況から脱して幾分でも景氣つけやう…と云ふ繁榮策として市内瀧速通り熊野商會、三協商會、河合硝子店、滿蒙商會、富永洋行、松尾藥房、一風堂等の代表は十八日午後一時熊野商會に參集し之が對策につき協議をなした結果大體左の如く決定して午後三時半頃解散した
街燈の照明を今少し明るくすること、古い店舖の改造方を家主に促すこと、空家を何時までも風雨に曝され通しにしてゐることは外觀上餘りよいものでないので出來るだけ早く人を入れ又は不潔な所は改造するか何かして清潔にするやう家主に注意を促すこと、奉天神社の參道が暗いので夜の照明設備をなすこと、めて各方面に注意を喚起せしめ廿一番地には夜店を出して町の賑ひを増す計畫をなすこと

營口のコレラ豫防

【營口】コレラ疑似患者二十四名發生し内一名は眞性なりと旨上海より通報に接したので同地と密接の關係ある當地は眞つ先に之に冒さる〻例なので地方事務所では二十一日衞生委員會を開き之に關する豫防法を講ずることゝなつた

河豆の過剩に惱む安東油房界
上流の滯貨三十萬石

【安東】河水の順調から木材流下と共に河豆の流下極めて良好にして既に解氷以來支那石五十萬石の流下を見、例年の流下量を突破したが尚上流には三十萬石以上の滯貨あり引續き流下を見る模樣で支那街は目下原料大豆の洪水に見舞はれて居る其の一面朝鮮向け粕は既に發送を終り内地向け秋肥には未だ時期尚早であり目下は南支向け先物契約品の製造中であるがこれも又來月中は引當て全部百七十萬程度の製造を終る事となつて居りこれに依て現在のストック大豆が引續き流下を見るとなればこれが處分につき當業者は相當苦心しるも内地向け秋肥は主として桑園用に使用される關係から財界不振の折柄樂觀を許されず豆粕先安見越しの觀測が下されつゝあるも以て秋肥に大なる期待を持てず原料大豆の供給過剩に頭を惱まして居る只目下の處内地の氣候不順から米價高を見越し一部當業者中には豆粕先高を豫想し極めて樂觀しつゝある向もあるが孰れにせよ昨年度滿洲原料不足に惱んだ安東油房界も今年は原料過剩に苦慮する奇現象を呈して居る

大孤山附近の鮮人は無事

【安東】萬寶山事件突發以來鮮内の騷擾となりその餘波の及ぶ處在滿各地在留の朝鮮人は孰れも不安に陷られつゝあるが鴨綠江の下流大孤山附近にも多數の鮮人が居住して居る關係上孰れも不安の日を送つて居たが同地にある領事館在所警察等の熱心なる保護と努力に依り帝國の威信を保持して何等の不祥事件も惹起せしめず在留朝鮮人は孰れも同氏に對し深甚の感謝をして居る

文德、武功兩碑撤去
滅びゆく遺跡

【奉天】城内の市街區をメンストリートとするため宮殿前の文德、武功の兩碑は交通上妨害であるといふので瀋陽市政公所では十七日から撤去工事に着手した、其の期間は危險があるので一切の通行は禁止した文化都市として粉飾されて行く近代文明のために清朝の遺蹟も漸時壓滅されて行く新舊文化の片面であるが古老は惜んでゐる

賄賂して危難を免る
八面城の邦人

【四平街】四洮線八面城に於ける邦人商賈は支那軍隊のため極度に壓迫を加へらるゝのみか馬賊襲撃の聲に閉ざされ日夕身邊の安全を守りて休業を續けつゝありしは既報せるが右情報を耳にせる當地滿鐵水久雄氏は同地の物情容易ならずと見て此のほど事實調査に赴いたがその歸來談左の如し
八面城における邦人は約十五、六名にて主に支人對手に質屋業を營みつゝあるが排日の暗雲全支に瀰漫すると共に同地も均しく其の餘殃を受けて邦人住宅の

機關庫復興陳情
五地方が共同して

【鐵嶺】滿鐵の機關區縮小は物性となつて鐵嶺と同樣運命にある瓦房店では滿鐵新副總裁の着任を好機とし同じ運命の遼陽、鐵嶺、山、撫順及鐵嶺の五地方と相提携して滿鐵に復興請願運動を縱續して來たので鐵嶺振興會では十八日復委員會を開催協議した

しがない身上を果敢なんで死へ
僞名女給すいが心中する迄

【奉天】生き延びんがために僞名して女給の許可を得たまではよかつたがその事實がバレて遂に文書僞造罪に問はれ女給の許可證は取消されたのみか一件書類は不起訴のまゝ領事館に送られる事となつて全く生活の道を斷たれ内縁の夫大川喜一(三)假名と十八日朝住吉町五番地大川の自宅でアセチリンを嚥つた宇都宮市生れ市田すい(二)も矢張りかつた……すいは廿歲の時市田嘉一(三)と結婚したが家庭は常に冷たかつたためすいは殆ど實家に歸つてゐた、その後すいは東京の昭和軒に女給として働いてゐる中前記大川と戀仲となり末は夫婦と堅い契りを結び京城にゐる大川の叔父の許を賴つて來り同地で雜貨商の店員として働いてゐた、しかし僅の收入ではこの上叔父に迷惑を掛けるに忍びず兩人携へて來奉しすいは驛前千代田バー、大川は千成の集金人として働くことになつたすいは女給の許可……是非許可を得たいそして生きて行きたい考へから東京の市田の方が入籍のまゝとなつてゐるので已むなく僞名し度奉天署ではエヂプトカフエーの女給久美子が僞名してゐた事件の直後で僞名女給の嚴重取締りを開始したイの一番に槍玉に擧がつたのがすいであつたため僞名して警察官を欺いた女給は斷然處分すると言ふ法度には彼女のかうした理由は問題でなかつた、保安、司法と係官から散々油をしぼられた揚句奉天では絕對女給は許可せぬとの宣告を受けた彼女も最後の決心も將來の望みも全く絕たれた、奉天では女給は出來ぬ他に移らうには金はない女は愈々窮した、そして大川も千成で集金人として働いてはゐるが彼の身の上に同情して使はれてゐる程度で

其日暮し

の收入があればよい方であつたそして大川は來る廿一日奉天に於て簡閱點呼に受けることになつてゐた又大川は朝鮮總督府の巡査の試驗にパスしてゐるので簡閱點呼が濟めば旅費を作つて兩人相携へて赴鮮することになつてゐたともいはれる、しかし現在も窮し將來の途も開ける模樣なく悲觀した兩人は遂にこの始末に及んだものである、なほ大川の生命は取止めるらしいがすいの方は瓦斯窒息の他に阿片を嚥下してゐる樣子があり生命は覺束ないと

自轉車の盜難一月百廿二臺

【奉天】自轉車の盜難は年々增加するので保安課の近藤部長が今日までどのくらゐ盜まれてゐるかと調査したところ昭和四年には四百三十臺、五年には六百五十一臺といふ躍進振りを發揮してゐるのに愕かされたが、各月四十九臺から六十七臺見當に當り、七月には百廿二臺といふレコードを示してゐる、これは自轉車の檢查月であつたゝめにもよるが一臺平均金三十圓として約二萬圓の品が盜まれてゐる持逃げ乘り逃げするものは支那人である冬期になると道に御路に立て置く者の少くなるので使用率が減退してゐる、十一月は廿五臺十二月は廿三臺となつてゐる、近藤部長はこの統計を視つめてどうか豫防方法もと考へてゐるが、乘り逃げのできぬやう特別な裝置を工夫すればとも思ふてゐる、尤も一般に注意して貰ふことも亦其の最大の豫防法ではあるといつてゐる當局としては防止方法に惱まされてゐる

前後には晝夜交替にて新たに駐屯し來れる騎兵二、三名を配置し立番せしめ支人の出入を一切嚴禁し更に邦人に對しては嘲罵の言辭を放つて身體檢查をなす等聞くに忍びざる侮辱を加へて營業防害するため殆んど連日休業狀態を續けてゐたが斯くては自然滅亡を招くのみか何時身邊に危害の迫るかも圖られざるため在住邦人は協議の結果互に醵金して數百金を調へ前記の騎兵團長に贈賄した處漸く住宅の包圍だけは解除したといふ

十四名の匪賊
二道溝に現る

【開原】本月十四日午後八時頃滿鐵附屬地西北方約一邦里昌圖縣二道溝部落に蹶文を頭目とし九州を副頭目とする十四名の匪賊現れ豪農何萬有及顧某段某の三家を襲ひ各戶より人質一名を拉致東方に逃走したと、因に賊は各自長銃又は拳銃を所持し支那軍服を着してゐたと

四平街
大膽不敵のお賽錢泥棒

去る十六日の黃昏ごろ南大街警官派出所眞向ひの西本願寺本堂に泥的忍び込み阿彌陀樣に無斷でお賽錢箱を擔ぎ出したバチ當りがある如何に大膽不敵の泥的でも派出所と目と鼻の間にある木門から擔ぎ出したものとは思はれない、ドーしても本堂裏の鐵條網を潛つて警官に見付けられぬ樣平蜘蛛の姿勢で壁に寄り添ひ本堂の癈の樣に凸出した便所の傍らにある窓の網戶を狐鼠狸押し開けて忍び込んだ形跡がある、程經て原御院主さんがそれと氣が付き鬱い如く眞向ひの派出所へお屆に及んだが、アノ重いお賽錢箱を何處へ運んだものか今に片影だに見付からぬそうである、ドノ位お賽錢が這入つてゐたか的確な計算は元より出來ないが三日間盂蘭盆會法要中多くの參詣者があつた點から豫想するも金票の硬貨で三四十圓は動かぬ見當だと評ぜられてゐる、そして一人では六ケ數いから二人連れで內外呼應してやつたに違ひないと見られる節もある、而も泥的は前夜から此のお賽錢箱を狙つてゐたといふ證據には前夜遲く犬が嚙み付きそうな聲を張り上げて吠出したので御院主さんが不審に思ひ本堂の

鐵嶺
水野法舟氏榮轉

淨土宗東照寺住職水野法舟師は這回本山より營口正念寺に榮轉を命ぜられ本月末出發の豫定であるが師は去る大正十二年四月十二日着任以來九ケ年の久しき間東部開拓に努むる傍ら現存東照寺を建立する等極めて多岐多端な時機に際會しながら凡百機會を捕らへて講演、講話を試み精神界善導のために精根を傾けられたる功績は忽すべからざるものがある、故に師の榮轉が市井に傳はるや一般より其の榮轉を痛惜されてゐる、尙後任者は開原布教所中村眞道氏が來任さるゝ筈であると

野菜消毒藥の無料分與開始

最近當地城內支那人間に下痢續出し赤痢らしい兆候があるので附屬地內でも警戒怠らず、殊に野菜類は悉く城內の支那側から供給されるため野菜消毒の必要は緊急要件だといふので地方事務所は警察と協力し全市民に野菜の消毒を勵行せしむべく市內各派出所にクロールカルキを備へ希望者に對し無料分與する事としたるにつき、市民一般に惡疫豫防に協力し此際カルキを使用し野菜の消毒を勵行されたしと、因にカルキ希望者はビール瓶を持つて最寄の派出所に出頭されたしと

官衙署中執務時間

警察署及郵便局の署中執務時間は二十一日より八月三十一日まで午前八時より正午までゝある

阿部氏警部に昇進

鐵嶺警察署保安係主任警部補阿部秀吉氏は十八日警部に昇進の旨發表されれ近く某地に榮轉の筈

市中雜聞

◇來る廿三、四の兩日奉天に開催される日本大角力、對し鐵嶺好角家のため鐵嶺驛では奉天、鐵嶺間二三等に限り往復三割引とすると
◇薄物に包まれた女の姿態は若い男にとつて頗る惱ましく此惱みに堪へ兼て滿鐵來滿鐵宿舍方面で每夜婦人の寢姿に獵奇的行爲をする若者ありといふので警戒中十八日嫌疑者として滿鐵の獨身社員が一人拘引された
◇排日宣傳に浮身をやつしてゐる支那新聞も腹が減つては排日どころの騷ぎでなく、餘程金に困つたと見へ各方面の讀者に對し急に金の要ることが出來たから讀料を前拂ひにして貰へと奉天から來た本社の依賴書を持ち集金に夢中となつてゐる、貧乏な支那新聞としては笑へぬナンセンスであらう

鐵嶺漫談

履歷の總督鐵嶺振興案は十五日に締切つたが集つた草案二十六通▲審査員の連中どんな名案が出るだらうと手繩を前にした浦島ならぬ氣持ちした▲吾人の想像も及ばぬ奇想天外な案も多かつた▲其中有力な一二を擧げると阿片の大々的密賣を默認して貰へ、柴河の水を堰止めて水電をやれ、附屬地內に五十萬坪位の大池を掘り周圍で競馬を水面に船、水中に養魚、眞ン中に龍宮を作つて娛樂場にしろ……等々が裏の豆畑に廻つた處、怪しげな人影周圍をし遇つた處、ゲシかけた處件の人影は倉皇狼狽南方指して雲を霞と逃げ失せた事實もあるそうであるから泥的はお賽錢のしつかり這入る盂蘭盆法要を奇貨として計畫的にやつたものらしいと斷定されてゐる

奉天
水道の修繕

奉天地方事務所水道係りでは上水道配水擴修繕のため十八日午後十一時より十九日午前四時半まで加茂町、宇治町、瀧町及び浪速通りの一部の斷水を行つた

元寇記念祭

元寇六百五十年祭に相當する十八日奉天では午前十時から奉天神社に於て祭典を執行、小倉地方事務所長、野口民會長、立川署長、平田聯隊長、高木守備隊長その他各機關團體代表者廿餘名參列、小倉野口の兩氏は市民を代表して玉串を奉獻し次いで服部賢吉氏から元寇の役について講話あり午前十時五十分頃盛大裡に解散した

遼陽
振興期成會役員會開催

遼陽振興期成會では粟野滿鐵地方課長の來遼を機とし十七日渡邊會長が會見遼陽の窮狀に就き說明する處があつたが、二十日午後□時から公會堂に於て評議員會を開き滿鐵總裁、關東長官、關東軍司令官に對し陳情委員派遣の件及び瓦房店市民共盟會からの照會に係る關係地方聯合會開催の件を附議すと

支那村に圖書館

遼陽縣では各村の文化向上のために簡易圖書館を設け民衆教育に資するやう各村長に通達した

社員評議會出席者

滿鐵社員會評議員會に遼陽から田中驛長、平原公費係主任ほか六名が十七日夜行で赴連した

靜岡縣から謝狀

駿豆地方の大震災の際、遼陽在住者有志から見舞金を贈つたのに對し今回同縣事白根竹介氏から鄭重な謝狀が地方事務所宛て到着した

營口
營口小學校の實務實習

營口小學校では昨年高等科生に對し夏期休暇中實務實習をなしたところ成績良好であつたので、本年も之を實施することゝなり上訓導指導の下に販賣實習、勤務實習をなす筈であるが、販賣實習は新市街の適當の場所に於て夕刻から約三、四時間露店を開き、學用品日用雜貨、玩具、野菜、果物等の販賣を實習するもので、勤務實習は市內の會社、商店、官衙に實際事務の手傳ひをなさしめ每日持參で實習箇所に赴き勤務するものであるが時代の趨勢に鑑み勞役勤勞を愛し實際的職業に親み、社會の實相を體驗すると同時に將來自己の選擇すべき職業につき職業的意識の陶冶をなさしむる上に效

瓦房店
慰問金を送る

萬寶山警察官慰問のため有志により義金募集中のところ百六十餘圓集つたので、當地警察署から長春警察署に送付して貰ふことに旣に交付を了したと

攻防演習終る

當地守備隊にては十七日午前六時頃折柄の豪雨を突き停車場を中心として攻防演習を行ひ、終了後松井中隊長の講評ありて終了した

得利寺聚落

瓦房店小學校の得利寺聚落は場所柄が日露戰跡に有名なるは勿論前方を流るゝ復州河は水淺くして白砂靑松、後方にある龍鸞山は高麗城址として史家の最も硏究の餘地ある處だ兒童は此の山に河に自由の天地を選びて嬉々として活動して居る、朝食は室內だが晝と夜とは靑草の上だ炊事係の多忙な事目が廻る、夜は會課の活動寫眞で興を添へ間もなく歸路をたどると云ふ

●●●●●●戶山學校に入校　瓦房店守備隊軍曹推薬道男氏は今回陸軍戶山學校入學を命ぜられたので十九日當地發上京した

普蘭店
梁家驛開かる

種々の事情で開驛を延期して居た梁家驛は愈々今二十日より開驛旅客を取扱ふ事となつた

郵便局出張所設置

普蘭店郵便局では三十里堡に出張所を設置する事となり目下準備中而して爲替、貯金等は取扱ふが郵便物の配達はしないと

現金取扱時間變更

瓦房店郵便局にては來る二十一日より八月三十一日まで現金取扱ひ時間を午前八時より正午迄と變更したなほ日曜日は取扱はぬと

松本家の不幸

普蘭店民政署土地係主任松本庸直氏令嬢艷子氏(二一)は病氣靜養中のところ俄かに革まり十五日午後四時死亡した

金州
警官近く異動

金州警務主任の大連榮轉と佐藤氏の金州入りに依り警察署主任級の入替が當然行はれるものと見られるゝが近日中發表さるゝであらう

講習會出席者

八月一日より六日間東京女子高等師範學校に於て開かるゝ作業教育講習會に金州小學校より石橋文章訓導、公學堂南金書院より村賞祐教諭の二氏が出席の筈

旅順
松虫驅除講習

マツ虫被害の擴大のため旅順署では極力之が驅除に努めつゝあるも、益々蔓延の兆あり、來る二十九日午後二時から旅順警察署講堂に各村落の警察官を召集の上驅除講習を行ふ事となつた

沿線往來

▲佐野關東軍經理部長　十七日遼陽へ
▲佐藤第二師團經理部長　同上
▲三谷奉天憲兵分隊長　十八日公主嶺へ
▲坪井第廿一聯隊長　十七日北行
▲古在鐵道省技師　十七日夜長春より釜山へ
▲宇佐美哈爾濱事務所長　十七日南下
▲袁金鎧氏　十七日奉天へ

虹と兜虫(五)
龍膽寺雄作　一木弴畫

大團圓(五)

「あ!」
突然な怪物の出現に、一座總立ちになつた刹那、床を蹴つて立上がつた兜は、壁にかゝつた短劍を片手、キラリと拔き放つと、次ぎの瞬間には脫兎のやうに躍り出して、
「やい!」
鎧武者の怪物の眞正面に、ジリくと迫るんでした。
平和な晚餐の席で怒ちにして修羅の巷とでも化しさうな、緊張した雲行きが一座を覆ふんでした。
い、いところへ跳込んで來アがつた!　今夜こそ衆目の中で怪物の正體をあばいてやるぞ、覺悟しろ、觀念しろ、覺悟しろ!
兜は相手の怪物の手にさげられた白刃にちよいと用心をして、ジくとこまをも近づくと、
「さア來い!」
劍を身構へるんでしたが、だし
ぬけに今夜は鎧武者の鋼鐵の兜の下から、しわがれた聲で八足老人の聲が、
「そんな物騷なものは駄目ぢや……醉ひどれらしい舌の廻らない調子で、
「腰がてんで据はつてをらんわい!」
兜は肚の中で、先生も美しいもんか、一と泡吹かせてくれようと、相手の隙をうかがつて、や!　岩を蹴ると鬱あたりにドシンと一杯、鎧武者の老人にぶつかるんでした。
何しろ醉ッ拂つて足の据はりがありません。そこへもつて來ていかめしく重い鎧兜にからだの自由を奪はれてゐるものですから、あたいに、もろくも怪物は二三歩この無鐵砲に襲はれた出した兜の足だまりのわるい岩角の上によろめいて、
ガツシャン!
轟然て嵐れるやうなシタタかな響きを立てゝ、後ろの砂地へひつくり返るんでした。
つ、つ、つ!
腰に波打たせて、老人は苦い息づかひです。
兜はその上へ馬乘りになつて
素捷こく化けもの、顏のやうな鐵の兜を、老人の顏から引ッペがすんでしたが、
「そ、その手、その手。……」
老人は手脚をダラリと大の字になげ出したまゝ、苦げに息を切つて、何さ、この場になつてもまだ負け惜みらしく、兜の鮮あたりの出來を褒め立てるんです
「いや!　天晴れな奴ぢや。……その手ぢやよ。萬事その手ぢや。」
兜はいまくしげに腰でつぶやくんでしたが、兜が脫がしてよく老人の顏がむきだしになつてしまふと、さすがにこの上打ち打擲も出來ないので、折角の意氣込みもそれつきり挫けてしまつて、どこへも不平のやりばがなげに、鎧兜の中に轉がつてゐて、いてゐる老人を、仕方なし地面から引き起して、ヨイショ!　と助け起こすんでした。
一座今しがたあの緊張とは打つて變つて、哄笑の渦巻きです。何しろ兜の力の入れどころがポカンと拔けてしまつたので、口惜いがこの哄笑は兜が受けなければならない周圍の慨歎です。
あツはツは!
あツはツは!
男たちも女たちもみんな大笑ひです。こんな眞劍勝負なんてものがどこにあるでせう。老人は酒の食卓のきはへグニャリと轉がつたまゝ、酒くさい息と一緒に相變らず譫言のやうに、今しがたの兜の手際を、いかにも愉快らしく褒めてゐるんです。何さまかもテレくさくて處置に窮した兜は、老人が脫け出したあとの鎧の脫け殼のやうな鐵の鎧兜を、
「こン畜生!」
足の先でガラン!と蹴るんでした。
「なんでえ兜虫みたいな恰好しやがつて!　人騷がせな。……」(完)
(終記)　半歲に亙つて御愛讀下すつた讀者諸氏にお禮を申上げます。新聞小說としては頗るない企てをやつて來た小說でしたが、色々御聲援下すつたお蔭にて堪へません。では。——

新刊紹介

▲亞細亞(七月號)　滿蒙の開放主義と鐵國主義(細野繁勝)在滿邦人の惱み支那側の經濟封鎖政策(青柳篤恒)亞細亞の動き(長野朗)世界の屋根、西藏から(牛島佛宗)價五十錢、東京市麴町區内山下町一丁目一東亞經濟調査局
▲日本會社企業發達史の研究(菅野和太郎著)　最近日本經濟史特に明治經濟史の研究は大に興り、有益なる論著が陸續として發表されつゝある。日本資本主義の發達及び日本資本主義發生の基點として明治經濟史の重要さは研究の盛な所以である。而して此等研究の勃興の結果日本資本主義發達の眞相は大に闡明せられ、それが現今の我國經濟問題等に對して示唆する處は決して少くない、併しながら、かくの如く事件の成果を捉へた論は非常に多いが、事件の推移即ち生成、過程を硏究したるものは少いと點に力を入れて著した本書と云ふべく日本資本主義の發生から起し會社の發生の章に於ては德川時代の共同企業、幕末の商社、國立銀行設立後に於ける會社の發達等あり第二章資本の蓄積に於て貨幣資本の成立、商人の致富、商業資本の活躍、町人の富力を含み特に資本の蓄積に於ける武士階級が(武士は喰はれど高揚子の詩から)どう變化して行つたかは頗る興味多い、第三章會社企業の出現では會社設立者萬町人と會社企業、士族と會社企業に分類して說明され全篇の要約を以て結論としてある(東京市神田區一ツ橋通三番地岩波書店發行、第一版、七二六頁、價五圓)
▲統計學研究(第一卷、蜷川虎三著)經濟統計論の性質に關する一考察、統計の解說、批判、解析、大量に就いて統計學の課題としての景氣變動の研究物價指數の意味、本書は蜷川氏の統計學に關する研究記錄の第一輯であり、統計學は如何なる性質の學問であるかと云ふことより始め、かゝる學問が果して對象とし、如何なる內容を以て組織せられ、所謂統計學に於て如何なる地位を與へられるものであり、更に又、經濟學なる社會科學に對して如何なる關係と交渉を有つものであるか?といふやうな問題に對してよく纏つてゐる(價二圓東京神田區一ツ橋通岩波書店)

けふの放送

大連　JQAK

七月二十日午後七時三十分　(自午後四時三十分野球連絡放送)(日大對實業第二回戰)
▲ニュース
▲兒童科學講座(最近科學文明の機械)大連神明高等女學校大貫正
▲童話(あくびの正體)日本童話協會員木俣紳雄
▲筑前琵琶(村上喜劍)法位山服部旭旭
▲長唄(吾妻八景)唄杵屋正春、同勘六、三味線千代葉、同勇、上調子一龍
▲職業紹介事項
▲料理獻立▲天氣豫報

東京　JOAK

二十日午後八時
▲ラヂオ體操の夕▲講演(一)ラヂオによる國民統一運動、中山龍次(二)國民保健とラヂオ體操、橫山金太郞(三)ラヂオ體操の得失、喜多豐吉▲室內樂ピアノ(レオシロタ(大阪)二短調三重奏曲ヴアイオリン、ローバートポラック作品三ニアレンスキー作チエロハイリンヒウエルクマイステル▲吹奏樂(一)歡劇タニホイザー(二)夏の間(三)香年(四)アイダー(五)山の凰光(六)スポーツ、陸軍戶山學校軍樂隊指揮辻順治

けふのスポーツ
（右上）實滿庭球試合（右下）……野球優勝戦（左）ベビーゴルフ

觀衆の盛な聲援に試合最初から白熱
けふの實滿庭球戰
午前中は滿鐵六勝、實業三勝

本社主催大連滿鐵對大連市中軍の實滿軟式庭球戰は快晴に惠まれた十九日北公園滿鐵コートで舉行された、午前九時四十五分下茂本社事業係主任開會の辭を述べ昨年の優勝チーム滿鐵軍齋藤主將より優勝旗の返還あり同十時より試合に移つた、大連における軟式庭球戰年中行事中の最大のものとされてゐるだけに觀衆は場の周圍を埋め試合は最初から白熱化した、南風そよ吹くと選手のプレーを妨げる程ではなく、コートコンデションまた數日前の降雨のために反つて良好であり、申分のないテニスデーである、午後一時半までの成績は滿鐵六勝、市中三勝で滿鐵軍優勢を持してゐるが、市中軍の復讐の意氣は物凄く應援團また盛んに聲援を送つて戰ひは回を追ふにしたがつて緊張の度を增し、容易に勝敗の決を許さず、殊に工藤組對橋組の戰ひには敵も味方もその熱戰に醉はされてしまつた

滿鐵　市中
○伊藤　津島　四―○　八木　給田良
（四―○）（五―三）（四―○）
○大高　川上　四―一　牧　川内
（四―二）

○重岡　松山　一―四　泉　橫尾○
（四―○）（四―二）（四―一）
（四―六）（四―二）
（五―三）（二―四）（三―五）
（二―四）（一―四）
○内倉　野間　二―四　渡邊　原○
（四―○）（五―三）（一―四）
（四―六）（六―七）（二―四）
○荻原　山田　二―四　山田　信太○
（六―四）（○―四）（四―六）
（五―三）（二―四）（二―四）
○百田　住田　四―三　入江　菊川
（二―四）（四―二）（四―二）
（六―八）（四―○）（四―二）
○川久保　高木　四―二　上田　下重
（四―二）
（四―二）（一―四）（五―三）
（一―四）（六―四）（一―○―八）
○工藤　大石　四―三　江嶋　脇本
（九―七）（二―四）（八―六）
（二―四）（四―二）（二―四）
（五―三）
○工藤　田河　四―一　沼田　高柳
（四―二）（四―○）（二―四）
（四―二）（四―二）

西部大連野球優勝戦
郵便局軍振はず仕上職場大勝す
六Ａ對零にて

本社西部大連支局主催の西部大連野球大會、沙河口郵便局對滿鐵鐵道工場仕上職場優勝戰は十九日午前十時二十分より沙河口神社前沙河口球場に於てスタンドを埋めるファンの拍手裡に高橋（滿鐵）中野、中島（鐵道）三氏審判、郵便局先攻で開始されたが郵便局小野投手の不振に六Ａ對零で仕上職場大勝す、閉戰十二時五分、右試合終了後川島本社西部支局長より滿日優勝旗及び優勝記念體育堂寄贈の賞品を優勝チーム仕上職場に、滿日メダル並に賞品を郵便局に授與し盛會裡に終了した

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
（郵）得	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
（仕）得	1	0	0	0	1	0	1	3	0	6A

經過
▲第一回　郵便無爲△仕上山田四球に出で二盜後室の二匍で三進松本の三匍で還り先取
▲第二、三回　郵便好機あるもならず△仕上げ三者凡退
▲第四回　郵便無爲△仕上一死後小島二壘前内野單打に出で二盜せんとし捕手高投に二進松本の右前單打に生還したが後續かず
▲第五回　兩軍無爲
▲第六回　郵便走者あるも得點なし△仕上一死後山田四球に出で二盜せんとするを一壘手二壘に惡投し山田三進室の二遊間單打に山田還り得點を增す、小島の投ゴロに室二壘に封殺小島二盜せしも松本投直飛
▲第七回　郵便無爲△仕上田中四球大竹の遊撃左拔く單打に二進原口の遊匍に田中本壘封殺清水四球で大竹押し出して還り山田もまた四球で關生還（才津投手となり小野左翼となる）室三匍に原口還り益々得點の開きを大きくす小島投匍
▲第八回　郵便一死後小倉三前内野單打に出でしも驚見の投匍に二壘に封殺され長谷の三壘左拔く好打に驚見二進し走者一二壘寄りとなつたが秋山左飛△仕上大竹左前單打に出でしのみ
▲第九回　郵便岩崎投匍芦田左飛才津遊越テキサスに出で二盜したが仁平中飛

（郵便）
倉見　谷山　崎田　津平　野
小驚（）長秋（）岩芦（）才仁（）小
二遊（）一三（）中右（）投左（）左捕（）投

（仕上）
田島　本中　竹
室　小松田　大　關　原　清　口　水
（捕）（二）（投）（三）（遊）（左）（一）（右）（中）

	過失	四死	三振	盜壘	犧打	安打	打數
（郵）	三	二	二	一	○	○	三三
（仕）	二	五	二	○	○	五	三○

▲試合時間一時四十五分

中等校劍道大會
けふ滿鐵道場で開催
午前中の各軍成績

大連新聞社、滿洲劍友會主催第二回全滿中等學校劍道大會は十九日午前九時から滿鐵大連道場で開始された、昨年の優勝校大連二中より優勝刀の返還あつて直に試合に移つた、午後零時三十分までの成績左の如し

東の部
大連一中　大連二中
永島（一小手二）木下○

大連商業　育成學校
不戰、大連二中副將高見、大將日野
○井城（胴一小手二）木下○
勝呂（面一面二）小下○
泉田（面一小手二）木下○
○岩田（胴面一面）木下
○岩田（胴小手一）古川
岩田（胴一面二）立花◎
丹村（面一面小手）丸山○
○岩本（小手二一）丸山
岩本（一面小手）樋口○
小森（小手一小手面）樋口○

西の部
大連一中　大連商業
○黒田（面一小手）樋口
○黒田（面一面小手）樋峯◎
原田（一面二）樋峯○
不戰、育成副將濱口、大將德永
永島（一小手面）丹村
○井城（面一胴）丹村
○井城（面二一胴）岩本
井城（胴面一小手）小森
勝呂（小手一胴小手）黒田○
泉（一小手面）黒田○
○岩田（面一胴）黒田
岩田（一小手面）原田◎

長春商業　鞍山中學
○橫越（面小手一小手）田原
橫越（面一胴小手）丹羽○
永濱（胴一面小手）丹羽○
飯田（一面小手）丹羽○
木下（一胴小手）丹羽○
○鴨井（胴小手）丹羽
○鴨井（胴小手一）毛塚
○鴨井（胴二一）西村
鴨井（小手一面胴）住吉◎

撫順中學　奉天中學
○成富（面小手一小手）篠塚
○成富（胴二一小手）八木
○成富（小手二一）森木
○成富（面小手一小手）矢野
成富（一面突）佐々本○
林（一小手二）佐々木○
◎佛圓（小手胴一）佐々木
不戰撫順中學副將北崎、大將井上

五十日間の豫定で奥地の鮮農を調査
柳井領事等愈よ出發

【東京特電十九日發】外務省は滿洲各地就中日本官憲の手の屆かざる奥地における支那官憲の鮮農壓迫の事實を調査するとともに今後の取締に關し支那地方官憲と諒解を求めるため奉天總領事館柳井領事並に吳副領事を右各地に出張せしめ調査報告を提出するやう命令したが、兩氏は愈々十八日奉天發五十日間の豫定で調査に向ふ事となつた

こゝ數日後に本格的交涉
石射、鐘兩氏吉林で

林總領事と協議のため赴奉中の吉林石射總領事及長春出代領事は一兩日中には歸來する筈だがそれと相前後して支那側は交涉委員たる吉林交涉署駐吟外交員鐘毓氏も張作相氏の内意を受けて吉林へ歸ることになつてゐるが萬寶山問題の本格的交涉に入るのは石射、鐘毓兩氏の歸吉數日後であらうと觀られてゐる【長春電話】

作相氏の方針
張作相氏はハルビン特派外交員鐘毓氏と會見の後、萬寶山問題が難局に立つた際は中央の指令を待つ鐘毓氏に交涉權を與へる意嚮を有してゐる【奉天電話】

石射總領事等歸任
石射吉林總領事は萬寶山問題につき鐘毓氏と會見し地方的解決につき意見を交換し、田代領事と共に十九日午前六時半急行で歸吉し地方問題を交涉する筈【奉天電話】

支那兵頻りに墓地を荒す
【吉林特電十八日發】省城蓮花泡の日本人共同墓地に最近毎日の如く支那兵が入り込み、墓標を倒したり、持去つて薪にしたり、或は墓標を他に捨てたり墓標上部より石を以て損傷したりして居るのを附近の者發見、民會に通知したので十七日民會より二名、總領事館よりと、他に二名が實際を調査したところ墓標を持去つて居るもの七ケ所、引拔いて放置したもの四ケ所其他は前記の通りに荒されてゐることが判明したので近く支那側に抗議する筈である、かうした事は支那兵に取つては日本人を侮辱するものと考へて居るらしい

陪審法停止か廢止かの論起る
嚴酷なので被告が忌避す

【東京十九日發】陪審法の實施以來來る十月一日で滿三年の歲月を閱せるにかかはらず、全國五十一裁判所で陪審公判を取扱つた總數は僅か二百三十九件に過ぎず、同法は今や死法に等しいので司法省の昨今の情勢では陪審法停止か廢止かの熱觀論さへ出るに至つた、陪審法實施後の成績は昭和三年十月より十二月まで三十一件、同四年は百四十一件、同五年六十七件の激減を示し本年に入り過去七ケ月間に僅か八件の驚くべき激滅を示した、右は英米兩國が陪審法によりて無罪が多いのに我國は一度陪審法にかゝる時は無罪事件有罪と決せらるゝ事が多いため被告が陪審法を嫌忌する傾向が多く濫かなるべき陪審法が普通公判より酸酷なりとの結論に到達するため同法は被告に鬼門である、司法省調査による三年間の成績は東京二十六件、大阪廿七件、橫濱十件、千葉十三件、名古屋十件、岡山十一件、熊本十六件で富山、青森等一回も開廷せず、尙陪審宿舍は至れり盡せりの施設があるため判檢事の社交クラブ乃至宿直室に當てゝゐる

佐藤選手選手權獲得
【ウエールス・ニウポート十八日發】ウエールス庭球選手權大會において佐藤次郎選手は左のスコアでウイリアム選手を破り選手權を獲得した

佐藤　6―4　6―6　1―2　4　ウイリアム
（寫眞は佐藤選手）

遭難の中野君絕命
【東京十九日發】前穗高で遭難重傷した中野正剛氏令息克明（二〇）氏は擔架で唐澤小屋から上高地に下る途中、十八日午後六時十五分遂に絕命した、遺骸は十九日東京着の豫定である

太公望の世界

釣に理想などは無い一切空の心境だ
（十）黑石礁の金井大人

「君魚釣りに理窟も趣味もあるものか、無念無想だよ虛無が釣の心境だから釣の話は……と聞かれても何とも答へられないよ」と滿鐵衞生課長金井章次氏、坊主頭の童顏を笑ひ崩してワハツハハハ
◇……◇
「いや僕の釣も所謂アマチユアだがね」驚いたことには滿洲にはこの道の好き者が多いよ、僕は思ふに滿洲は水に不自由だからこんなに海を慕ふのだと思ふがね、最近滿鐵體育係で全社員について趣味の調査をしたところ釣が斷然群を拔いてゐるが」と出して見せられた滿鐵社員趣味調査表を覗くと調査人數一萬八千八百四人中現在の趣味をある項には釣をせる者五千九百四十七人、全體の三十四・〇三パーセントで斷然ナンバーワン、盛んだといふ野球でさへ三パーセントそこ〳〵でお話にならぬ、まさに太公望萬々歲である
◇……◇
「しかし最近段々獲物は少くなつたよ、四、五年前甘井子沖で釣れた鯛が今漸く三山島邊りで釣れる位だからね、釣手も殖えるんだから無理もないがなあ」と金井さん慨嘆さうな顏
◇……◇
「面白いのは鱚釣りだ、僕の性質にぴつたりと合つてゐるね、朝凪だよ、あいつは群で泳いでゐるんだが波頭を飛び切つてぴん〳〵跳てるところを舟で取まいて、尖に擬餌の付いてゐる鱚釣五、六本つけた糸の二十本もあるやつ、これをびゆつと魚群の中に投げるんだ、忽ち喰ひつくが痛快だね、なれた漁師なら一度に一貫近くのやつを五、六尾かけるが僕なんか精々二尾だ、擬餌ての河豚の腹皮でつくるんだよ」金井さん聲を落して「あのキス釣なんか僕は餘り好かんな、どうもキスなんてハゼと勝合せ位の氣がするぜ、いやこれは内證々々邊見君に叱られるぞ」
◇……◇
「しかし釣れても釣れなくとも水筒に握り飯を携へて艦艇と二人々々と艦舟を波上に漂はす氣持、あのシンプルライフな味はふとにおいて釣は何時までも止められんな漁師なんて實に愛すべき者だよ」
と抒懷を述べる金井さんは黑石礁で金井大人として支那漁師仲間で知らぬ者はないところが、もと以下三十八軒の支那漁師村の名擧村長格に祭り上げられてゐる、漁村萬事の相談は皆金井大人に持つて來るが、一昨年漁艇設置やその他彼等へ盡した功勞によつて漁民一同から獻上されたのが、金地に朱で「仁心義擧」と刻り込まれた一間餘の大額、「彼等は笛太鼓で囃し立て乍らこれを持つて來て呉れましたよ、これも釣から彼等と仲良くなつた、めです」と大額を應接間に飾つて嬉しい金井博士である
◇……◇
「僕は釣に出る時は五艘位の安い外國製の發動機船を日曜毎に雇ひ出す金井大人であるが曰く「僕は釣に出る時は五艘位の安度をして行くので此頃はサヨリの延縄とメバルの釣道具、鰈の延縄を用意して行つて潮と時間によつてあれこれと釣るから全然の不漁といふ事は滅多にありませんよ」と金井博士の釣は高尖に合理化されたものだ【寫眞は支那人の贈つた扁額】

珍しい話
百七翁の健康秘訣
今の世に珍しい東京市外の名刹吉林寺の老住職島栖越山師が語る尊い體驗談はキング八月號で非常な評判！

兩國の川開き
人出實に六十萬
【東京特電十九日發】大江戸の名殘東京夏の行事兩國の川開きは十八日夜曇天ではあるが久し振りで蒸暑い夏らしい午後三時から三百七十發に上る流星、星下り仕掛花火の色どりで最後に大虎の尾の釣瓶打まで人出六十萬、警官三千名歡呼が物凄いやうに沸く警請中の兩國の假橋は午後八時頃ぐらつき出したので橋たもと警視廳の警戒本部では一時橋の通行を禁じ數の制限をして渡したが萬一を考慮して例年より一時間早く午後九時に終了を命じた之も年中行事で同夜七時五十分ころ荒川放水路で七十噸の花火船が乘客二百名を乘せて見物に行く途中橋梁に衝突して死者一名を出した

夫婦喧嘩で惡事露顯
【名古屋十八日發】名古屋市松坂屋電氣係員大橋虎吉（三〇）は夜番なるを幸ひ包裝紙封印を盜み貴金屬寶石を竊取し妻富士子が顧客の如く店外に持出してゐたのが、夫婦喧嘩の結果惡事露顯し兩名共逮捕された、竊取總額約九千圓に上る

皮肉屋シ氏
ロシア視察に
【ロンドン十八日發】一代の皮肉屋にして社會主義者バーナード、ショウ翁は十八日午前十一時ドーヴアへ向け出發した、同地においてアスター夫人と落合ひブラッセル經由ロシアへ視察に赴く筈

一高生の死體發見
【前橋十八日發】十五日夜赤城山大沼に於てボート顚覆の爲め行方不明となつた一高生三名の死體は其の後學校關係者等の手に依つて極力搜査中の處十八日午前十一時に至り内二名の溺死體を發見した

森永夏家河子招待
森永ベルトラインでは十九日の日曜日に市内の顧客三百五十名を招待し撫順店を開いて辨當、菓子、土產物の接待をする外曾我廼家五郎蝶の喜劇を觀せた

土用祈禱
七月廿一日午前八時より午後十時まで土用入り丑の日につき攝津町大聖寺にては諸病封じ胡瓜加持を修行する

各地の溫度
天氣豫報　二十日　南の風　曇一時晴

	十九日午前十一時	十八日最高
大連	二六、五	二四、六
旅順	二五、二	二七、一
營口	二五、八	二九、一
奉天	二七、六	二七、六
長春	二五、二	二七、四

滿潮（午前一時〇五分　午後…）
干潮（午前七時十五分　午後八時五十分）

暗流阿修羅館（129）

生田蝶介
挿畫　藤井耕達

三百萬兩事件（十五）

「どうやら白刃を持つて居りましたので、いま上樣に事があつてはと、はつと思つたので、あのやうな見苦しい騒ぎをいたしましたのです」

「いや、流石は意ぢや、何時も心に隙が無いの、意が居なかつたら私は、背後からずばりとやられてゐたかも知れぬな」

「いや、上樣の御威光ゆゑ、まさかその樣なことはありますまいが何にしても容易ならぬ曲者でございます」

つい今々がたまで睨み合つてゐたやうに思へた二人が、何といふ美しい會話をしてゐることであらう。お互に感謝し合ひかばひ合つてゐるやうに思はれるではないか

「それにしても、この人目の多い白晝の禁中、何處から、何のために忍び込んだものであらうの」

「云はずと知れた、畏多くも上樣を害し奉らんとして忍び込んだものと思はれます」

「昔日、石川某といふ男が太閤殿下の御寢所に忍び入つたと聞いたあれは大賊だつたが、只今の曲者も案外盗賊の類かも知れぬではないか」

「いや盗賊ではございますまい。そして彼の背後には案外大きな曲者がついてゐるのではないかと存じます」

意次は、こゝでもつともらしく吐息をもらした。

「といふと、その大きな曲者といふ謀りがついてゐるのか、それは誰ぢや、何者ぢや」

「…………」

「云ふて見い」

「いま、まだ迂濶には云へませんが、これではないかといふもの丶謀りはついてゐるものでございますが」

「いゝではないか、謀りがついてゐるのならば」

「それが……」

「こゝには意次と私だけぢや、よし違つてゐても口外せねばそれですむではないか」

「いや、それが、いまの曲者、かうして八方の口を塞がれ、出るに出られず隠れ終せなくなれば、やはり何處かこの邊の部屋をまごつしてゐるなければなりませぬ、もしかしてこの部屋にまだ居ろうとすれば、こゝで漏らした言葉が、また何處で花を咲きますやもはかられません、いま暫くお待ちなさいます樣」

「さうか、しかしそのやうにすぐれた忍術使ひゆゑ、この廣い庭の中は、樹のかげなり池の島なりにいくらでも隠れるところを見つけるであらう。手を配つても配つてあるところには近づくまいが」

「それもさうでございますが、逃げたところも、略この邊だといふ謀りがついて居りますのです」

「ほう、やはり年の功ぢやな、何もかも見通しぢや。それでそれは何處ぢやな、それも云はれぬか」

意次はにやりと笑つて、

「今にお解りになりまする。彼奴の化けの皮を引剝いてやります。なか／＼見物かもわかりません」

「これほどの忍術使ひの化けの皮を引剝くのはなか／＼の難事であらう、これも意でなければ出來ないことかも知れぬの」

「はは、十中八九はこちらの術中に入つて居ります、長い間よく／＼化け居つたと思ひます。その前に上樣に一度ご覽をねがつておかなければならない物がございます」

「ふん、何ぢや」

意次は懐中から大きい紙入を取出した。

家治が注意ぶかくその手元を見てゐると、一枚の折疊んだ新しい紙を取出した。

意次はそれを兩手で披げながら家治の前に出した。

噂話

改築中の帝國館、電氣工事をタッタ三千二百圓で是田が落札した▲大日活が一萬三千五百圓常盤座が一萬六千五百圓もかゝつたものだと言へば▲冗談いつちや困る、二萬三千圓の家屋にそんな電氣工事代がかけられるかとの話▲今度は家屋三萬二千圓の演藝館が來る廿七日に電氣工事の入札をする▲今度は家屋が九千圓ほど高いから電氣工事も少々はりこむことになるか▲そして出來上つた暁演藝館は月家賃が一千圓以上だつたらうから不景氣時にこんないゝ神經

ペーブメント

連鎖街はいよ／＼カフエーで埋りさうだ、一寸數へただけでもナイト、銀鈴、ワカナ、トリオ、ドン、ラッキー、タマミ、タイガーナ、クイン、アカダマと十一軒それに喫茶店を加へたら正に食傷街となる、一番新らしいのが赤玉であるが、名前の示す如き大阪資本の進出ではない、それに鳴門を改造したクイン、こゝは女給に「あけほの」「すゞらん」「東雲」等々源氏名をつけてゐるが、同じつけるなら、もつと尖端的な方がいゝ峯吟子なんて呼べば名前だけでエロ百パーセントであらう、新戦術もそろ／＼種切れとなりさうなものだのにまだ出來るらしい、出願中のものだけでもルナ、エロス、美人座と三軒もある、連鎖街よ、一體何軒カフエーをつくつたら氣がすむのかと聞きたくなる

本社特選　新棋戰（其二）

香角交　角落番
八段　△土居市太郎
五段　▲溢川奈良吉

【圖は八四歩迄の局面】
▲溢川氏　持駒　なし

	九	八	七	六	五	四	三	二	一	
	香	桂			王	金		桂	香	一
		飛		銀			銀			二
	歩		歩			金	角	歩	歩	三
		歩		歩	歩	歩	歩			四
								歩		五
				歩	歩	歩	歩	金		六
	歩	歩	歩		銀				歩	七
								飛		八
	香	桂	銀	金	玉			桂	香	九

△土居氏　持駒　なし

△土居氏	▲溢川氏
六八玉	八五歩
七八玉	四二角
二六金	三三銀
三五歩	同歩
同金	三二金
三六金●	三四歩
六八金	四一玉
七六歩	八六歩
同歩	同飛
六七金	八二飛

【土居八段講評】△上手敵の三二金に對し何時迄も金を三五に據ゑておくと敵に三四銀の強手を指され、其筋より壓力を加へらるゝ惧れあるを以て本譜の三六金引は至當である。

【萩原六段解説】溢川氏の四二角は次に三三銀と上る構圖の行定である。土居先生の二六金は次に三筋の歩の交換を圖り、二九桂の捌きをつけて敵の構圖ひの堅陣に對し相當亂して自己の敵より受ける攻撃を幾分牽制する意味を含んでゐる。溢川氏の三四歩は敵に三五歩と打たれては位負けになるから打つたのである。溢川氏の八六歩は七四歩と指してもよいのであるが、敵に八八銀と上られてから八六歩と突くと同歩、同飛の時八七銀上りの變化を生ずる故に先に交換をしたのである。

(明治卅八年十月二十五日 第三種郵便物認可)

滿洲日報

在滿鮮人問題解決は地方官憲と交渉
支那側の不平等辦法を排除 各領事の意見一致

奉天總領事館に於ては十八日午前九時から午後二時迄萬寶山問題を中心に總括的在滿鮮農問題に對する各地の實情につき林總領事は石射、田代兩氏及最近歸奉した柳井領事から詳細經過を聽き、森島、森岡、藤村の各領事から滿蒙省内に於ける鮮人問題の情況等を聽取し、意見の交換を行つたが總括的鮮人問題の解決に就いては地方官憲による辦法と一切の不平等的支那官憲の布告せる所定辦法を排除せしめるに意見の一致をみた模樣である、萬寶山問題の具體的解決は大體地方問題として交渉するには日支の意見一致せる、細部の點には餘程の間隔あり、これを如何なる點で妥協せしめるかは相當困難の伴ふ樣子である會議を終へた石射總領事は「まだ用件も殘つて居り明日は日曜でもあるから一日は滯在する」とて會議の内容については一切口を緘して語らなかつた【奉天電話】

井上軍曹事件に軍部の態度強硬
支那側に嚴重交渉

長春憲兵隊の井上軍曹問題は藏本書記生が田代領事より交渉を一任され、既に同書記生より既に文書によらず一應は通告しあるも軍部の態度強硬に反し支那側は頗る誠意を缺いでゐる感があるため、赴旅中の板野分隊長は二十日頃歸長の上、軍部獨自の立場から積極行動に出づるのではないかと觀られてゐる（長春電話）

「根本的解決を期す」宣言書を決議す
十八日東京で國民大會

【東京十八日發】東亞振興會の主催による滿鮮問題民衆大會は十八日午後一時上野公園自治會館で開催井上滿純男、菊地中將、飯野喜三郎氏ら滿蒙權益擁護に關し熱辯を揮ひ左の宣言書を決議し午後五時散會した

宣言書

東亞平和を基礎とし日華共存共榮を圖り差別的偏見を一掃し兩國平和を擁護するため日本民衆大會の名で在滿鮮人在鮮民國人の生命財産を保護し被害者を慰問し其の根本的解決を期す

滿蒙問題に關し政府當局を鞭撻
貴族院方面の强硬論

【東京特電十九日發】貴族院各派は最近の滿蒙問題殊に萬寶山事件に對しては非常に刺戟され各派とも滿蒙問題の現狀に關し調査してゐるが、最近滿蒙における我權益は漸次侵犯されつゝあり在滿内鮮人の引揚げるもの多く此儘に放任するにおいては由々しき大問題となる惧れがあるが滿蒙は經濟的見地からしても我國の生命線ともいふべきものであるのみならず幾多の犧牲を拂つて漸く得た權益であるから飽くまで之を擁護邁進するやう當局を鞭撻すると同時に當局の態度を監視し國策を誤らしめないやうにしなければならないとの

中國共産黨反對派の現勢と其統一運動 (2)
於上海 日森虎雄

今日の中國共産黨反對派諸流を圖示せば左の如きものである。

(1)我們的話派——

此派に屬する者は共産黨中、サヴエート留學生及び少數の國民黨員のロシヤ留學生である。彼等は何れもロシヤ留學當時トロツキー派の影響を受け歸國後表面上は依然幹部派の内部にあつて、トロツキーズムの宣傳と組織の秘密準備行動をなしてゐた。斯くて、この秘密運動は、中國トロツキー派の首領株たる劉仁靜が、トロツキーの亡命先コンスタンチノープルから中國反對派政綱を攜へ歸國——(民國十八年十一月)する迄はトロツキーズムの宣傳者紹介者の域を出てはゐなかつた。然るに全露共産黨が黨内不純分子一掃を斷行すると同時にコミンテルンは中國共産黨に向つても同樣の命令を發したのである。斯くして當時黨内に止まり秘密的にトロツキーズムの紹介に務めてゐた不平分子逹は該運動持續が全く不可能に陷り……

(2)十月派——

此派は、曩に述べたトロツキー派の内命を受け締り、中國トロツキー派結成——「我們的話」派の組織者たる劉仁靜が其後該派内部抗爭——(幹部の梁幹喬、區芳等々と事毎に衝突してゐた)の結果該派から遂に除名され劉仁靜は被除名後該派内一部の分子と共に、新たに「十月社」なる結社を組織し機關紙「十月」を發行。之れを一般に十月派と呼んでゐる。劉仁靜は此の十月派分子からも其極端な非組織無原則的行動に愛想をつかされ間もなく除名され、一時陳獨秀一派に加盟せんとしたが……

(3)戰鬪派——

これは陳獨秀派中の一部分子とトロツキー派中の一部分子とによつて結成されたものである。……

(4)陳獨秀派——

此の派で重要分子は何れも合作時代の中國共産黨中央の最高委員で……

奉天の營業稅徵收に支那側の態度強硬
密偵を配し貨物沒收

不當二重課稅の性質を持つ營業稅を奉天城内邦商に强制徵收せんとする外、最近稅捐局では密偵四十名に稅務吏二十名を附屬地境界の各通路に張込ませ城内に搬入するあらゆる貨物を脫稅品なりと稱して、沒收又は重稅を課し、このため稅局に檢擧されたものは三十有餘件に達し多くの者は後難を恐れて、乘つて來た自轉車すら棄て逃げ、品物は稅局に山積し、事實上附屬地は經濟封鎖の狀態に在り稅局では沒收した自轉車は稅吏や密偵に分與し使用せしめてゐる、その他商埠地には家宅搜査を受けた者あり、結局附屬地を間接的に經濟壓迫を試みんとするものである稅局では奉天さへ一般徵稅するに至れば安東、鐵嶺、その他各地は同樣に實施されるものとの見解を持し頗る强硬な態度で臨んできた自主同盟では十九日本問題に關し全滿大會を開き、對策を諮議し不當課稅と斷定せば飽く迄支拂はぬ決意を以て當局に經濟壓迫の不當を指摘して嚴重なる抗議方を要請した、問題は附屬地、城内、商工會議所を含んでゐるので地方委員會、民會、商議、自主同盟等の聯合幹部代表の一致的蹶起を見る模樣である【奉天電話】

平漢線に在る東北軍配置
概して防禦的姿勢

【北平特電十九日發】平漢線上に在る最近の東北軍の配置は次の如し

高邑を最前線として白鳳翔氏の騎兵一旅が駐屯してゐたが、石軍の行動開始以來吉興、杜繼武氏の步兵二ケ旅が增駐された、石友三氏は韓復渠氏と連絡し天津を衝き奉軍の背後を中斷せんとす

哈市各界代表華僑を慰問

【ハルビン特電十九日發】支那各界代表三名は義捐金を攜へ慰問のため朝鮮へ向つた

東北軍事輸送處設置

【北平特電十九日發】東北軍は專ら軍事輸送を掌るために北寧、津浦、平漢、平綏聯合軍事輸送處を北平に設け次の如く任命した

處長 富葆衡
副處長 于長富
同 高恒儒
同 沈庸

梁家に簡易驛

滿鐵鐵道部では今回普蘭店田家屯兩驛間に梁家簡易驛を開設したが毎日上下各列車二回宛着發同驛に一分間停車すると

獨佛間の協調確立
虚心坦懷に意見を交換 獨佛共同コミュニケ發表

【パリ十八日發】十八日午後獨首相ブリユウニング、外相クルチウス兩氏と佛首相ラヴアール氏、ブリアン外相、フランダン藏相との間に行はれた佛獨會談は約四時間に亘り繼續されたが右會談に關し獨佛共同で左の如きコミュニケを發表した

本日の會談において獨財界の危機救濟並に佛獨間に永久的協調を確立せんとする兩國相互の希望を考慮に置き兩國一般關係につき虚心坦懷意見の交換を行つた、なほ佛政府は十九日日曜にも拘はらず午前十時より閣議を開き二十日よりロンドンに開かるゝ列强大臣會議參加問題につき協議すると共に更に午後よりは十八日に引續き佛獨會談が行はれる筈である

アメリカも不況
輸出三割七分の激減

【東京十九日發】日本商工會議所の調査によれば本年一月以降三月迄の三月間におけるアメリカの輸出貿易は減退著るしく、輸出合計額六億九千七百五十四萬三千弗で前年同期に比し三割七分二厘の激減であつて重要輸出品廿五品中リンゴの增加を見たるを除けば悉く減退を示し殊に棉花、自動車類ガソリン、揮發油、小麥粉、板類、鐵等の減少は著るしいと

東北軍鐵甲車出動

【天津特電十八日發】東北軍第二列鐵甲車は溝幇子から北平に入り更に石家莊に向はんとしてゐるが參謀長周永業氏は語る

鐵甲車隊は十四日溝幇子を出發した、兵士四百、野砲二門、機關銃四臺である、一切は于學忠氏の指揮を仰ぐが石家莊に出動することにならう

石家莊には北平から繆徵流氏の第十四旅が移り鐵甲車隊は正定に入つた、なほ飛行隊を始め黑龍江から二ケ旅を入關せしめやうとしてゐる、一方津浦線方面は韓復渠氏の態度を見て增兵を行ふ方針であるが東北軍の姿勢は防禦に在る

一萬の共匪黃石港へ

【漢口十八日發】江西省の共匪約一萬は十五日湖北省に進入し陽新の東南黃石港に現れ襲擊したので同地駐屯の第廿六師長郭汝棟軍は信陽より退却し信陽大冶間電信不通となる

蔣介石氏は南昌歸來
討伐軍を指揮

【南昌十八日發】撫州に出陣し督戰中の蔣介石氏は今朝七時南昌に歸來し總司令部に入つた、なほ引續き當地で討伐軍を指揮する旨發表した

于學忠氏の態度疑問
萬氏が總司令

食糧徵發で北平緊張
平漢線で貨客取扱中止

【北平十八日發】副司令部は今朝來北平内外の各警察署に命令し各廿數宛の馬車を徵發せしめ食糧の積極的徵發を開始せしめて居り市内外は既に戰時氣分漲つて居る又平漢線は一般貨客の取扱ひを停止

飛行機北平へ

石友三討伐のため東北軍は十八日朝七時爆擊機、偵察機等の飛行機六臺で瀋陽北平に空中輸送した、裝甲列車一輛もまた北平に送つた【奉天電話】

平漢線に出動

【北平十八日發】奉天を立つた爆擊機六機は午後三時南苑飛行場に到着し直に平漢線に出動の筈である

地方委員代表關東軍訪問

滿鐵地方委員聯合會特別委員大津、皖崎、關尻、伊藤、大口、加藤の六氏は十九日午前九時半旅順に菱刈軍司令官、三宅參謀長、板垣高級參謀を訪問し滿鐵正副總裁に陳情せると略同樣の滿蒙問題に關する意見を開陳し併せて怪飛行機等の飛來事件等に關し軍部の方針意見を質す所あつた

附屬地外の演習實施
近く石碑嶺でも

附屬地外における軍隊の演習實施については既報の如く地方官憲の最後的通告を齎らし三旅團司令部より田代領事に與へた後步兵第四聯隊は通告通り無警告で演習を實施しつゝあるが近く大島聯隊長聯隊主力の演習を石碑嶺において擧行の筈【長春電話】

奉天商事處設置問題
勞農側有効主張

東北長官公署特務差遣員

支那側の消息によると長官公署の特務差遣員として閻玉衡、王化一、盧廣績、閻寶航の四氏が推薦された、これは外交協會の民衆運動と官憲側が日支時局問題を有利に解決するために特務員を設けたものであらうと【奉天電話】

市特別委員會

第五十七回大連市會の特別委員會續會は十八日午後二時半木原、品田、廣瀬、三田、若月、今村、岡本、關の諸委員出席のもとに開會「大連市戸別割規則」を愼重に審議して原案を承認し同四時閉會した

關東廳辭令（十七日附）

旅順師範學校教諭 富山民藏
關東廳高等女學校教諭 島田英雄
關東廳普通學堂及公學堂教員檢定試驗臨時檢查委員を命す（各通）

普蘭店貔子窩線バスは拂下げぬ
大タクの出願に對し

大連自動車會社では同社の州内自動車網計畫の皮切りとして目下關東廳が經營してゐる普蘭店、貔子窩間バスの營業權を同廳より拂下を受け實現の上は經營を合理化して料金を低下し又サービスを改善して本來の交通機關の使命を果すといふ理由で、豫て同廳に對しバス經營拂下げ方出願中であつたが關東廳としては別個の自動車網計畫もあり旁々單なる希望に止めただけで不許可方針を採つてゐるので當分全然實現の見込ない模樣である

新聞通信社を訪問

【東京十八日發】滿洲代表一行は今十八日午後一時より東京日々、東京朝日、時事新報、報知、國民、讀賣、萬朝、都、電通、聯合、日本の各新聞通信社長、編輯局長、主筆を訪ひ滿洲に於ける現狀につき……

會は今十八日午後一時より東亞振興會主催にて上野公園自治會館にて菊地、佐藤の兩中將三宅雄二郎博士、井上貴院議員代表側より佐竹氏外二名遠藤大佐出席大いに熱辯を振るひ大衆の大喝采を拍し宣言決議を發表し氣勢を揚げた

光に立て (37)
中西伊之助 山口みづき畫

ブルジョア・ジャズバンド (九)

「徳川時代に、脇に翼をつけて高い處からとび降りて人を驚かした男が、早速捕へられて輕罰された話がありますが、その理由は今の言葉でいへば社會の安寧秩序を紊したといふから面白い、かうなると安寧秩序といふことも人類進步の障害になるわけですが、現代……

どうしたことからです——「私、私達の階級の生活に深刻な惱みを感じさせられてゐるのでご……

社說

治廢交涉と彼我の態度

重光駐支代理公使が支那の治外法權撤廢問題に關する交涉方針に就き特に歸國して外務本省と熟議を遂げ、その結果を齎らして六月上旬歸任、直ちに國民政府外交部に我國の法權撤廢交涉の具體案を提出せるに對し同外交部は本月十五日その回答を寄せ來つたと云ふ。

然るに我國の提案內容は未だ發表されず、隨つてその內容は法權問題に關する過去の交涉と支那、列國間の交涉の經過及び支那の現狀と我が國民の總意等を綜合歸納して斯くあるべしと想像するより外はない。

また之に對する支那側の回答も同じく公表されて居ないのでその內容を知ることは出來ないが、傳へらるゝが如くんば支那の回答は我提案と甚しく距りがあり、例の如く無條件撤廢に近き主張を强調してゐるやうである。

◇

現在支那と治外法權に關する交涉を開始してゐる國は日本一國のみである。支那の治外法權撤廢に對し最も進步的意見と同情的態度を持つてゐると稱せられた英國と米國は廣東獨立問題の發生を理由とし折角進行中の法權交涉を極めて淡白に打切つて終つたのであるが、日本は之と反對に時局の不安に頓着なく進んで交涉を開始したのである。

之がため支那及第三者中日本は國民政府の難局に乘じて好意の安賣をするものであると批評した者もあつたが是は固より單なる猜疑であつて我が既定方針を支那時局の不安に因つて變更せざる好意を示したものである。

而して此の好意たるや英米兩國が折角進行中の交涉を放棄した事實に鑑みて得易からざる好意であるが而も之に對する支那の態度が著しく非協調的であることは頗る遺憾と云はなければならない。

◇

支那側より漏れたる日本の提案なるものゝ骨子は最惠國待遇、滿鐵附屬地內の治外法權保留、內地雜居權、最高法院に日本人法律顧問招聘等を條件に法權の急速且つ完全なる撤廢に關し原則的承認を與へた非常に進步的內容を有するものであるらしい。

また之に對する支那側の回答は一、內地雜居權は租界を完全に回收した後でなくては承認し難い、二、法律顧問は判決に干與し得ざるを條件とすると云はれて居る。

なほ他の消息に依れば支那側の回答の要旨は本年五月の國民會議前後一片の威嚇的宣傳にしか過ぎなかつた彼の一方的治外法權撤廢宣言に伴ふ在支外國人管理條例十二ヶ條の內容と同樣であるといふことだが果して然りとすれば日本の提案を殆んど全部無視し一蹴したとも見るべきである。

◇

治外法權問題に關しては日本は英、米、佛列國に比しより密接にして重大なる利害關係を有するがその重要なるものは在支邦人の多數なることゝ及び滿鐵附屬地を有することの二點である。

故に治外法權の反對給付としての內地雜居權の拒否は治外法權放棄の代償として之を解放すべきは當然でもあり、殊に支那に多數の居留民を有し經濟關係の密接なる日本としては是非とも內地雜居權を容認せしむる絕對的必要を有して居る。

更に滿鐵附屬地に於ける治外法權の保留がより絕對的必要なることは喋々するまでもない。

滿鐵附屬地の行政や租界、租借地との相違等に關する法[illegible]としても、現實に滿鐵附屬地は日本の行政權が施行せられて居り、之あるために日本の滿蒙に於ける最大の權益たる滿鐵の經營が保護維持せられてゐるのである。

◇

若し支那現在の法治觀念と能力、政治狀態乃至對日感情等の下に於て滿鐵附屬地に於ける治外法權が撤廢せられたと假定する時、果して滿鐵が[illegible]に運轉し撫順、鞍山の事業を經營し得ることの可能か否かは三尺の童子と雖も答ふることが出來る。

さればよりよき支那の建設の爲に治外法權を撤廢することには吾人も固より同情を吝まないが、之が爲に我が滿蒙の權益を粉碎さるゝことは吾人の斷じて[illegible]し得ざることである。

之れを要するに日支法權交涉の重點は內地雜居權の獲得と滿鐵附屬地を除外することが絕對必須の條件であることは今更繰返すまでもない。若し支那側が飽くまでもこれを無視するが如き要求を固執するならば我日本も亦斷々乎としてその要求を無視すべきであらう。

新政策には觸れぬが 抱負經綸は述べる

與黨の東北北海道大會出席の 若槻首相の時局談

【東京十八日發】秋田市に於ける民政黨、東北、北海道大會に出席のため十八日午後九時五十分上野驛發北上する若槻首相は之に先立ち左の如く語つた

今度の大會では別段新政策に觸れぬが、抱負經綸に就てはつきり述べ度い、政府の行政整理案の內容はまだ正式に決定してゐないが、審議會も[illegible]から來月初めには開かれ[illegible]まい世間ではこれに就て與黨との間に感情の疎隔[illegible]等と云ふが幾らか意見の[illegible]あることとしても政府と與黨[illegible]してゐる樣に云はれては[illegible]軍制改革案に就ては陸相[illegible]

[illegible]く大綱を聞いたが何れにせよ重大問題であるから藏相と相談し[illegible]

[illegible]から先づ大きな波動なしに濟みさうになつて誠に喜ばしい、最近起つた萬寶山事件は色々言はれてゐるが鮮人の生活保護のためには政府としては道理に從ひ安全を妨げられぬやうにせねばならぬ、それは獨り萬寶山事件のみでない事勿論である、朝鮮事件は裏面に共產黨系の魔手の動いたやうな事は全然ない平素滿洲に於ける鮮人が支那人に壓迫されるのを憤慨の餘り暴行したに過ぎぬ、勿論此の暴行は決して是認出來ぬが要するに人間の感情が暴行となつたのである今回の事件で政府の採つた處置には遺憾の點はなく惹いてこの事が日支間の親交を妨げるとは信ぜられぬ

上海の排日第一聲

上海[illegible]閘北各界各團は[illegible]北河南路の上海商會（總商會）において排日大會を開いた・會場は嚴戒されて日本前記者團寫眞班は全部場外に追ひ出された・寫眞は開會一時間前の場內と演壇下に貼られた排日宣傳ビラ

八柏

海水浴場の貸茣蓙

海坊主

◇海水浴の時季となつた、これからは家をあげて海の御厄介になることになるが、海水浴場の色んな設備に對して警察では相當の取締りをすることになつてゐるものであらうか

◇靜ケ浦では郊外土地會社が無料休憩所を建て浴客の便宜を圖つてゐられることには感謝するが休憩所で貸してゐる茣蓙の貸料は高きに過ぐる、貸茣蓙は取扱ひ亂雜な上に一日に何回となく轉々として貸されるので一枚十錢は餘りに暴利も甚だしいと思ふ、一枚の原價恐らく一圓を出でまい、また何の制限もなくそれからそれへと貸し廻られることは衞生上には少しも差支ないものだらうか

◇これらは貸す郊外土地が自ら注意すべきことだが、當事者が改めない場合、警察として干渉することは出來ないものだらうか、星ケ浦靜ケ浦ばかりではない、星ケ浦その他においても同一料金で放任されてゐるものなら、この際警察として調べて、不當な料金不衞生なものは改めるやうにして貰へぬでせうか

お答へ 料金が高いとか衞生上害があるとかいふものは取締ります、靜ケ浦では十錢で貸してゐるが沙河口署管內の星ケ浦でも、また櫻の、節に旅順でも茣蓙は十錢で貸してゐる、この十錢はちよツと見ると高いやうであるが一年を通じて僅かな一ケ月半位の期間であるのと、また午前借りたら夕方歸るまで使ふといふのが普通であるので現在の料金は止むを得んところでないかと思ふが下げられるものなら下げるやうにしたい、また茣蓙は自然日光にさらされてゐるので衞生上は何等害はないと專門家はいつてゐる（大連警察署長）

山下東洋愈よ共同經營

【東京特電十九日發】本年一月一日山下汽船、東洋汽船兩社の提携成り山下が東洋汽船の持船約十五萬噸を傭船の形式において運營してゐたが最近に至り共同經營の形式によつて兩社の完全なる協約確立する事となり八月一日以降之が實施する事となつた、條件は東洋汽船所有船中淺野物產の傭船であるタンカー紀洋丸を別として他の全部八千噸級貨物船八隻の外本年一月竣工のデーゼル新船總洋丸靜洋丸の二隻も含めて合計十隻を山下共同經營に依り運營する事

で、右共同經營により總經費を差引いた益金は東洋汽船六、山下汽船四の割合により兩社の所得とす

拓務省廢止反對

原拓相主張の理由

【東京十九日發】行政整理準備委員會第二次調查會で拓務省廢止其他の大綱が決定されたが原拓相は拓務省廢止に絕對反對意見を有し同廢止問題が臨時行政審議會にかゝる以前において閣僚間に充分意見を交換すべしとの意見を有し近く閣議において井上主查委員に對し行政整理案の說明を要求する筈である、拓相の反對理由とする處は植民關の事務は各地域を通じて一貫せる政策を樹立するは國策上緊要である、斯く重大なる拓務行政の中樞を殆ど寸暇なき總理大臣の片手間の仕事に委れんとするは無謀極まる措置であり國家的見地から絕對に承認し得ないといふにあり、與黨內にも拓相說を主張するものあり小泉、町田、櫻內各相も拓務省廢止、商工、農林兩省合併には反對の模樣で前途複雜で紛糾を免れぬ情勢である

明年度要求の新規事業費

水源地の買收費筆頭 近く假查定を開始す

各民政署を初め遞信局海務局其他關東廳課屬各官署の明七年度特別會計國費豫算並に地方費豫算の土木營繕要求書は最近一、二を除き漸く

提出 を見たので、同廳では廳內各課の要求書が出揃ふを待つて早速部局の假查定を開始し、西山財務部長の歸任を待つていよいよ正式查定を行ふことゝなつてゐる、しかして明年度の同廳歲入額は六年度の一層深刻なる不景氣の影響を受けて更に六年度歲入より相當に減少を見ると明かであれば新規事業などは勿論、繼續事業或は一般事務、人件費等も之に準じて極端に節約、整理が行はるべく各署の豫算要求がどの程度に承認さるゝや恐らく見るべきものもあるまいと見られてゐるが以下

各署 の主なる要求を記せば先づ大連民政署では龍王塘及び沙家店の分水地域買收費約二十七萬圓を筆頭に廳舍修繕、各課長官舍及び宿舍四十戶新築、旅順民政署では多年の懸案たる戰跡道路、水師營、二〇三高地道路の改修あり、金州民政署では金州會の新金州市街計畫、廳舍增築、普蘭店で[illegible]先づ上下水道工事費約十五萬圓、貔子窩、普蘭店街路改修費約六萬圓、登沙河普蘭店道路新設費約七萬圓及び市街計畫三萬圓等、次に遞信局では本年も又大連西廣場、小崗子、安東、遼陽、旅順、三十里堡等各地郵便局の

新築 放送局及中繼放送局航空無電局等何れも數萬乃至三十餘萬圓を要する新規事業の要求あり、海務局はさしたる計畫もなく北三山島外一ヶ所の燈臺新設と旅順黃金山に無線羅針盤を設置するのが目新しく旅順刑務所では作業品陳列所及び敎誨堂の新工事あり其他專賣局、法院、病院等からは殆ど見るべき要求もない、尙この外學校關係の土木工事は明年は大連霞町小學校が繼續施行さるゝ外は初中等學校の增築數校あるのみであるが工科大學からは圖書館、學生集會所、生徒館、集會所、寄宿舍等何れも數萬圓乃至十數萬圓を要する新規要求がある

關東廳現稅制と改正の方針

整理並に增收を圖る

關 東廳が設置する稅制調查會の議題となるべき既定の租稅を調查すると、特別會計において地租、鑛稅、所得稅、取引所稅（取引所營業稅及び取引稅）酒稅、煙草稅の六種及び地方稅において營業稅、雜種稅の二種があるだけで都合八種目の極めて簡單明瞭なるものであつて、之を見るも關東廳租稅收入の貧弱なることが窺はれるが、次に各稅に就き其收入額を見ると特別會計の租稅總額は六年度豫算において三百五十九萬五千餘圓で五年度の三百八十一萬餘圓に比し廿一萬五千餘圓を減じてゐるけれども、既に今次に見込額として現はれた歲入の赤字が八十萬圓以上になるもの如く結局租稅は其實收において三百萬圓臺を割り今迄にない減收となるであらう、而して去る大正十四年度以降六ヶ年度に亘りて其收入額を見ると大正十四年度の三百二十四萬餘圓を最少額とし

大正十五（昭和元）年度三百四十四萬七千餘圓、昭和二年度三百三十八萬九千餘圓、三年度三百三十八萬九千餘圓（前年度と同額）四年度三百八十一萬餘圓で五年度は四百十六萬九千餘圓の豫算であつたけれども不況の影響を受けて減收となり矢張四百萬圓臺を割つたが、六年度はその如く歲入見込額の寡少には拘らず更に

斯 かる狀況であるから關東廳特別會計豫算總額二千二百餘萬圓に比する租稅收入は漸く其七分の一を充たすのみであつても如何にも稅財源の薄弱を物語つてゐる

其各稅中では所得稅の六年度豫算百八十二萬八千餘圓を最多額とし五年度の二百四十萬六千餘圓に比して非常な減額であるけれども所得稅が租稅收入の約三分の一を占むる割合で稅收入中の大宗である

尤も本年度は滿鐵純益の減少の爲めに既に五十萬圓近くの減收を見込まねばならぬことになり各種稅中の有力なる所得稅も亦大打擊を受けることになつたが、右は何れも法人所得稅であつて若し今後營業稅に對立する意味を以て第三種所得卽ち個人所得稅を起すことになるならば、其收入も相當程度に達するだらうが現在においては其他の稅目において

地租は既往大正十四年度より殆んど變動なく二十一萬六、七千圓で稅收入の十分の一にも足らず、鹽稅は貔子窩、普蘭店、雙島灣等の製鹽の多寡に依るもので、これ亦過去數年間殆んど變動なく稅收入中の約十分の一の三十一、二萬圓限度の收入となつてゐる、取引所稅中取引所營業稅は過ぐる大正十五年度の四千餘圓、昭和四年度の九千餘圓を除き概ね六、七千圓の少額であり取引稅は好況時代の取引旺盛なる年は頗る多額に上つたけれども昭和三年度迄の十萬圓臺を割り四年度よりは不況のため七萬圓餘になつてゐる、本年度においては兩者を合して九萬一千餘圓を計上してゐるが、五年度は合計八萬圓足らずで非常な減收になつてゐる、しかしこれは何れにしても十萬圓ばかりの收入だから何れになるも大したことはない

次 は酒稅も煙草稅も不況ながら人口增加等により漸增の傾向を辿つてゐるので酒稅において大正十四年度の廿三萬一千餘圓は次年度において一躍卅四萬圓以上となり四年度は卅七萬六千餘圓、五年度は卅六萬九千圓で本年度豫算は卅六萬六千餘圓を計上し不況の減收を見込んである、又煙草稅も大正十四年度の六十萬圓臺から昭和四年度に七十萬圓近くなり五年度において七十八萬六千餘圓に達したが本年度は六十九萬九千餘圓を計上し同じく不況減收を見込んでゐるので以上が特別會計稅收入の概況である

地 方稅に屬せる租稅、卽ち營業稅雜種稅を合したるものは年額概ね百五十萬圓見當で大正十四年度は百萬圓を超過すること僅であつたものが昭和二年度に百二十萬圓餘、三年度に百五十萬圓臺となり、四年度は百五十九萬餘圓、五年度は少しく減少して百五十四萬六千餘圓となつてゐる、而して此兩稅種の區分では營業稅が百萬乃至百十萬圓見當、雜種稅が四十萬乃至四十五萬圓見當で地方費歲計の經常部約四百萬圓の收入中の大宗となつてゐるが、今度の稅制調查においては整理上當然國庫豫算の各種稅と併合審理さるべきものので、個人所得稅を置くことにもならば對比上營業稅は國稅に移すことにならう

最 後に此特別會計と關東廳地方費以外に稅として住民の負擔になつてゐるのは大連、旅順兩特別市制の所謂市稅であつて大連市は大正十二年度市稅四十七萬八千餘圓が次第に膨脹し五年度においては七十七萬餘圓となり旅順市は其十分一にも足らず、六萬圓の收入で五年度は六萬三千餘圓になつてゐるが、共に內容は戶別割と遊興稅であつて遊興稅は往年內地の金澤市がトップを切つたのを手始めとして東京市其他の大都會を初め全國を風靡し何れも市稅となつてゐるので大連市も率先課稅したものである

け れども唯戶別割に至りては市政の膨脹に伴ひ漸增の傾向で恰も內地に於て地方町村において義務敎育費に惱み戶別割に苦む如く大連市においても住民の悉くが其增加を苦痛とするに至るかも知れず關東廳の稅制整理は此の關係を無關心でゐる譯には行くまい、若し個人所得稅の負擔さもならば市稅の戶別割に關聯して攻究すべきものがあらうといはれてゐるので何分にも住民負擔の問題だけに稅制調查は頗る重要性を備へてゐるものといはれる

歐米の近情

檢察官長　安岡靜四郎（下）

次 に專門の司法制度の方は別として歐米諸國の社會的思想的方面に少しく觸れて見ると主義上の問題は獨、佛、英、米等何れも尖銳でない寧ろ舊機構の勢が存して其の黃金時代を追ふ樣な傾向がありはしないか、ドイツの認められたる共產黨は議會において第三黨ではあるが其の勢力は未だ甚だ盛でない。尤もカイザーの遺物ともいふべき保守的勢力は共產黨に比して一層下位にあるが、ドイツにして旣に然りドイツに於てさへ共產黨の時代が來やうとは思はれぬ、ベルリンの街は世界一綺麗で整頓してゐるがカフエーの多いことも有名だダンスが朝から夜迄やつてゐる所もある、然し洋々とは行かぬで、所謂酒池肉林の舊時代の夢がまだ醒めやらぬものか勿論搾鉢の荒廢氣分ではないが、到る所相當美食もあれば美人も樣に濶步してゐる、決してパンばかり食つてゐるのではないので流行のモダン氣分も樣樣としてゐるから經濟國難の半面には融通の好い

次 にフランスは元來が優美な國であるからパリーの情景はいふだけ野暮だが、それだけに餘裕綽々たる感があり共產黨などは眼を見つからぬといふ、要は經濟的の餘裕に原因するのだらう、イタリーはムツソリニの獨裁天下でオーストリー方面に通ずる大道路やローマの新市街計畫やら何やら專制政治の見本を見せてゐるが國民に對する賦課は相當重いと聞いた又オーストリーはウインの人口を一國の半分だといふ程の小國になつたが維也納における日本人歡迎は非常なもので物價も甚だ安い、閑地も存在する譯だ正に日本人は百パーセントの歡迎だから彼此共通的の性情も窺はれて甚だ氣持が好い

がオーストリーが果して一國として又其他大戰後に群立した中歐諸國が果して夫々の一國として存立して行くかどうかは餘程骨が折れる問題であらうし最も良好の地位にあるチエッコだけが大分優勢のやうだ又オランダ、ベルギー等中立國は平和なる天地で所謂樂園氣分がするが總じて此方面の諸國も主義的思想的の方面に惱んでゐるものはない勿論時勢は進步する往時のやうな保守的執着は許されが英國は相變らずの紳士國として落ついたものであるし尖銳な思想的問題にも接觸してゐないやうだアメリカに至つては富を誇りだけに共產氣分もケシ飛んだかの觀はあるが、富豪の公共的寄附金は國分盛んで一度喚起るは直に巨萬の資金が集まるといふから豪勢だ

斯 かる富豪や貴族等の公共的出資も歐洲諸國においても可なり行はれてゐるがドイツの如きは資本家が財產を公開して勞働者無產階級に自ら進んで一種の暴露戰術をやる者がありこれだけあるから、これだけが前等の取分だイヤこれだけしかないからお前等にはこれだけしかやれぬといふ風に赤裸々な勞資協調をやつてゐる所もある、何にしても國際的富が片寄り過ぎたも同樣に貧富の懸隔から來る社會的事象も段々に新らしい方法に進みつゝあるやうだが此間例の所謂エログロ的の事象も一段と進みつゝあるのだらう、一時歐洲の総體はやんだといはれたが

豈圖らんや婆さん連を除いては歐米の天地悉く婦人の斷髮で風靡してゐるといつて好い有樣だ、服裝も新らしくなつた斷髮に口紅の若い女人が既に闊步して行く日本婦人のやうに遠慮がないからモガは一層尖端的であるがこれも新時代といへやう、といつて宗敎などが疎んぜられてゐるかといふにさうではなくて日曜日の禮拜等は歐米共に人の山だ、さて歸つて見ると日本も大分變つて來たのが眼につく銀座街頭のモガは外國に劣らぬ尖端を行くらしいがカフエーだけは少々進つてゐるといふ、夫れは無暗にチップが出す所に價値づけられるのでは全く有難くないではないか（完）

大觀小觀

「自分達は最早老人であり、最初その任でないとお斷りしたのであるが……」と滿鐵社員會評議會に出席した正副總裁の挨拶▲揚げ足取りのやうだが少々感傷的に過ぎる、希くは然うでなく青年內田、青年江口の氣持ちでお願ひし度い▲それに對する山岡幹事長の「夜は寒くなりまさるなり衣うつに心の急がるゝなり」と云ふ和歌の引例もこれまた餘りに感傷的だ▲但し、何れもこれは辭令だ、と云はれればそれまでだが、滿鐵の難局打開にはこの感傷的氣分から第一に打開して頂き度い▲そこの際憎まれ口を一つ、吐いて置く▲ところで「難局打開、經濟的再建のためにする經費の節約を支持する」と云ふ社員會の申合せはいい▲尤も人事賞についていさゝか知才がない▲下士卒の名稱も巧妙に「國防線」を張つたところ却々變更、看護卒を看護兵、工卒を工務兵、などはいゝとして▲「傷痍軍人」馬卒を「馬取扱兵」はチト面臭い▲「お前は誰れか？」「ハッ私はベンゼインク取扱ひ兵であります」

滿日各地版

鮮銀上半期の業績は良好
次期に增配論起らん

【京城】朝鮮銀行上半期公表利益は九十餘萬圓であるが實際の利益はその數倍に達してゐるが公表以外の利益は全部銷却に當てらる筈である、尚一般の不況に反し業績の良好なるは整理の結果堅實味を帶びた貸出しと又內容が著るしく充實化した結果に因る、この業績が續けば次期より增配問題が起るであらうと見られてゐる

奉天邦商の繁榮策

【奉天】ドン底にあるこの不況から脫して幾分でも景氣つけやう…と云ふ繁榮策として市內渥速通り熊野商會、三協商會、河合硝子店、滿蒙商會、富永洋行、松尾藥房、一厘堂等の代表は十八日午後一時熊野商會に參集し之が對策につき協議をなした結果大體左の如く決定して午後三時半頃解散した
街燈の照明を今少し明るくすること、古い店舖の改造方を家主に促すこと、空家を何時までも風雨に曝され通しにしてゐることは外觀上餘りよいものでないので出來るだけ早く人を入れ又は不潔な所は改造するか何かして淸潔にするやう家主に注意を促すこと、奉天神社の參道が暗いので各方面に注意を喚起せしめて夜の照明設備をなすこと、廿一番地には夜店を出して町の賑ひを增す計畫をなすこと

營口のコレラ豫防

【營口】コレラ疑似患者二十四名發生し內一名は眞性なりし旨上海より通報に接したので同地と密接の關係ある當地は眞つ先に之に冒さるゝ例なので地方事務所では二十一日衞生委員會を開き之に關する豫防法を講ずることゝなつた

自轉車の盜難　一月百廿二臺

【奉天】自轉車の盜難は年々增加するので保安課の近藤部長が今日前後には責夜交替にて新たに駐屯し來れる騎兵二、三名を配置せしめ支人の出入を一切嚴禁し更に邦人に對しては嘲罵の言辭を放つて身體檢査をなす等聞くに忍びざる侮辱を加へて營業防害するため殆んど連日休業狀態を續けてゐたが斯くては自然滅亡を招くのみか何時身邊に危害の迫るかも圖られざるため在住邦人は協議の結果互に醵金して數百金を調へ前記の騎兵團長に贈賄した處漸く住宅の包圍だけは解除したさいふ

(以上「贈賄して危難を免る」の續き)

【奉天】自轉車の盜難は年々增加する……されたが、各月四十九臺から六十七臺見當に當り、七月には百廿二臺といふレコードを示してゐる、これは自轉車の檢査月であつたゝめにもよるが一臺平均金三十圓として約二萬圓の品が盜まれてゐる持逃げ乘り逃げするものは支那人である冬期になると道に街路に立て置く者の少くなるので使用率が減退するので十一月は廿五臺、十二月は廿三臺となつてゐる、近藤部長はこの統計を視つめてどうか豫防方法もと考へてゐるが、乘り逃げのできぬやう特別な裝置を工夫すればとも思ふてゐる、尤も一般に注意して貰ふこと最も亦其の最大の豫防法ではあるといつてゐる當局としては防止方法に惱まされてゐる

河豆の過剩に惱む安東油房界
上流の滯貨三十萬石

【安東】河水の順調から木材流下と共に河豆の流下極めて良好にして既に解氷以來支那石五十萬石の流下を見、例年の流下量を突破したが尚上流には三十萬石以上の滯貨あり引續き流下を見る模樣で支那街は目下原料大豆の洪水に見舞はれて居る其の一面朝鮮向け粕は既に發送を終り內地向け秋肥には未だ時期尚早であり目下は南支向け先物契約品の製造中であるがこれも又來月中は引當て全部百七十萬程度の製造を終る事となつて居りこれに依て現在のストック大豆は殆ど消化され油房界一段落の形であるが、前記上流滯貨三十萬石が引續き流下を見るとなればこれが處分につき當業者は相當苦心してゐる、尤も九月に入ると共に內地向け秋肥の需要喚起は豫定されるも內地向け秋肥は主として硫安用に使用される關係から財界不振の折とて樂觀を許されず豆粕先安見越しの觀測が下されつゝあるを以て秋肥に大なる期待を持てず原料大豆の供給過剩に頭を惱まして居る只目下の處內地の氣候不順から米價高を見越し一部當業者中には豆粕先高を豫想し極めて樂觀しつゝある向もあるが孰れにせよ昨年度河豆原料不足に惱んだ安東油房界も今年は原料過剩に苦慮する奇現象を呈して居る

朝鮮人は孰も同氏に對し深甚の感謝をなして居る

(等の不祥事件を惹起せしめず在留)

大孤山附近の鮮人は無事

【安東】萬寶山事件突發以來鮮內の騷擾となりその餘波の及ぶ處在滿各地在留の朝鮮人は孰も不安に驅られつゝあるが鴨綠江の下流大孤山附近にも多數の鮮人が居住して居る關係上孰も不安の日を送つて居たが同地にある領事館駐在所飯塚巡査の熱心なる保護と努力に依り帝國の威信を保持し何

文德、武功　兩碑撤去
滅びゆく遺跡

【奉天】城內の市街區をメンストリートとするため宮殿前の文德、武功の兩碑は交通上妨害であるといふので瀋陽市政公所では十七日から撤去工事に着手した、其の期間は危險があるので一切の通行は禁止した文化都市として粉飾されて行く近代文明のために淸朝の遺蹟、漸時壓殺されて行く新舊文化の片面であるが古老は惜んでゐる

贈賄して危難を免る
八面城の邦人

【四平街】四洮線八面城に於ける邦人雜貨商は支那軍隊のため極度に壓迫を加へらるゝのみか罵詈讒謗の聲に閉ざされ日夕身邊の安全を守りて休業を續けつゝありしは既報せるが右情報を耳にせる當地淸水久雄氏は同地の物情容易ならずと見て此のほど事實調査に赴いたがその歸來談左の如し
八面城における邦人は約十五、六名にて主に支人對手に賀屋業を營みつゝあるが排日の暗雲全支に瀰漫すると共に同地も均しく其の餘殃を受けて邦人住宅の

機關庫復興陳情
五地方が共同して

【鐵嶺】滿鐵の機關區縮小と共に鐵嶺と同樣運命にある瓦房店では滿鐵新任副總裁の着任を好機とし同じ運命の遼陽、鐵嶺、山、橫頭及鐵嶺の五地方と相提攜して滿鐵に復興請願運動を開始して來たので鐵嶺振興會では十八日夜委員會を開き協議した

しがない身上を果敢なんで死へ
僞名女給すいが心中する迄

【奉天】生き延びんがために僞名して女給の許可を得たまではよかつたがその事實がバレて遂に文書僞造罪に問はれ女給の許可證は取消されたのみか一件書類は不起訴のまゝ領事館に送られる事となつて全く生活の道を斷たれ內縁の夫大川喜一(二三)假名と十八日町五番地大川の自宅でアセ瓦斯心中を圖つた
市生れ市田すい(二七)も矢張つた……すいは廿歲の時東京(二八)と結婚したが家庭は常かつたためすいは殆ど實家にてゐた、その後すいは東京軒に女給として働いてゐる大川と戀仲となり末は夫婦契りを結び京城にゐる大川の許を賴つて來り同地で雜貨店員として働いてゐた、しかし僅の收入ではこの上叔父に迷惑を掛けるに忍びず兩人攜へて來奉していは驛前千代田バー、大川は千成の集金人として働くことになつたすいは女給の許可……是非許可を得たいそして生きて行きたい考へから東京の市田の方が入籍のまゝとなつてゐるので已むなく僞名して女給許可を得てゐた、丁度奉天署ではエヂプトカフエーの女給久美子が僞名してゐた事件の前後で僞名女給の嚴重取締りを開始したイの一番に槍玉に擧がつたのがすいであつたため僞名しての理由は問題でなかつた、保安、司法と係官から散々油をしぼられた揚句奉天では絕對女給は許可せぬとの宣告を受けた彼女も最後の決心、將來の望みも全く絕たれた、奉天では女給は出來ぬ他に移らうには金はない女は愈々窮した、そして大川も千成で集金人として働いてはゐるが彼の身の上に同情して使はれてゐる程度で
其日暮し
の收入があればよい方であつたそして大川は來る廿一日奉天に於て簡閱點呼を受けることになつてゐた又大川は朝鮮總督府の巡査の試驗にパスしてゐるので簡閱點呼が濟めば旅費を作つて兩人相攜へて赴鮮することになつてゐたともいはれる、しかし現在も窮し將來の途も開ける模樣なく悲觀した兩人は遂にこの始末に及んだものである、なほ大川は瓦斯管の口は取止めるらしいがすいの方は瓦斯窒息の他に阿片を嚥下して居る樣子があり生命は覺束ないさ

十四名の匪賊
二道溝に現る

【開原】本月十四日午後八時頃滿鐵附屬地西北方約一邦里昌圖縣二道溝部落に馬文を頭目とし九州を頭目とする十四名の匪賊現れ豪農何萬有及雇某段某の三家を襲ひ各戶より人質一名を拉致東方に逃走したと、因に賊は各自長銃又は拳銃を所持し支那軍服を着してゐた

四平街
大膽不敵のお賽錢泥棒

去る十六日の黃昏ごろ南大街警官派出所眞向ひの西本願寺本堂に泥的忍び込み阿彌陀樣に無斷でお賽錢箱を擔ぎ出したバチ當りがある如何に大膽不敵の泥的でも派出所と目と鼻の間にある本門から擔ぎ出したものとは思はれない、ドーしても本堂裏の鐵條網を潛つて警官に見付けられぬ樣平蜘蛛の姿態で壁に寄り添ひ本堂の樋の樣に凸出した便所の傍らにある窓の網戶を狐鼠狸押に開けて忍び込んだ形跡がある、程經て原御院主さんがそれと氣が付き雲い如く眞向ひの派出所へお屆に及んだが、アノ重いお賽錢箱を何處へ運んだものか今に片影だに見付からぬさうである、ドノ位お賽錢が這入つてゐたか的確な計算は元より出來ないが三日間孟蘭盆會法要中多くの參詣者があつた點から豫想するも金票の硬貨で三四十圓は動かぬ見當だと詐ぜられてゐる、そして一人では六ケ敷いから二人連れで內外呼應してやつたに違ひないと見られる節もある、而も泥的は前夜からのお賽錢箱を狙つてゐたらしい證據には前夜遲く犬が嚙み付きさうな聲を張り上げて吠出したので御院主さんが不審に思ひ本堂の

市中雜聞

◇來る廿三、四の兩日奉天に開催される日本大角力に對し鐵嶺好角家のため鐵嶺驛では奉天、鐵嶺間二三等に限り往復三割引とすると
◇薄物に包まれたくの姿態は若い男にとつて願も惱ましく此惱みに堪へ兼て滿鐵東滿鐵宿舍方面で每夜婦人の寢姿に獵奇的行爲をする若者ありといふので警戒中十八日嫌疑者として滿鐵の獵身社員が一人拘引された
◇排日宣傳に浮身をやつしてゐる支那新聞も腹が減つては排日どころの騷ぎでなく、餘程金に困つたと見へ各方面の讀者に對し急に金の要ることが出來たから講讀料を前拂ひにして呉れと奉天から來た本社の依賴書を持廻り集金に夢中となつてゐる、貧乏な支那新聞としては笑へぬナンセンスであらう

鐵嶺漫談

慶報の懸賞鐵嶺振興案は十五日に締切つたが集つた草案二十六通▲審査員の連中どんな名案が出るだらうと玉手箱を前にした浦島ならぬ氣持で開封した▲吾人の想像も及ばぬ奇想天外な案も多かつた▲其中有力な一二を擧げると阿片の大々的密賣を默認して貰へ、柴河の水を堰止めて水電をやれ、附屬地內に五十萬坪位の大池を掘り周圍で競馬を

水野法舟氏榮轉

淨土宗東照寺住職水野法舟師は這回本山より營口正念寺に榮轉を命ぜられ本月末出發の豫定であるが師は去る大正十二年四月十二日着任以來九ケ年の久しき間專念宗旨開拓に努むる傍ら現存東照寺を建立する等極めて多岐多端な時機に際會しながら凡百機會を採らへて講演、講話を試み精神界善導のために精進を傾けられたる功績は沒すべからざるものがある、故に師の榮轉が市井に傳はるや一般より其の榮轉を痛惜されてゐる、尙後任者は開原布敎所中村眞道氏が來任さるゝ筈であると

(……實もあるそうであるから泥的はお賽錢のしつかり這入る盆法要を奇貨として計畫的にやつたものらしいと斷定されてゐる)

鐵嶺
野菜消毒藥の無料分與開始

最近當地城內支那人間に下痢患者續出し赤痢らしい兆候があるので附屬地內でも警戒怠らず、殊に野菜類は悉く城內の支那側から供給されるため野菜消毒の必要は緊急要件だといふので地方事務所は警察と協力し全市民に野菜の消毒を勵行せしむべく市內各派出所にクロールカルキを備へ希望者に對し無料分與する事としたるにつき、市民一般に惡疫豫防に協力し此際カルキを使用し野菜の消毒を勵行されたしと、因にカルキ希望者はビール瓶を持つて最寄の派出所に出頭されたしと

官衙暑中執務時間

警察署及郵便局の暑中執務時間は二十一日より八月三十一日まで午前八時より正午までゝある

阿部氏警部に昇進

鐵嶺警察署保安係主任警部補阿部秀吉氏は十八日警部に昇進の旨發表され近く某地に榮轉の筈

奉天
水道の修繕

奉天地方事務所水道係りでは上水道の水槽修繕のため十八日午後十一時より十九日午前四時半まで加茂町、宇治町、淀町及び渥速通りの一部の斷水を行つた

元寇記念祭

元寇六百五十年祭に相當する十八日奉天では午前十時から奉天神社に於て祭典を執行、小倉地方事務所長、野口民會長、立川署長、平田聯隊長、高木守備隊長その他各機關團體代表者廿餘名參列、小倉野口の兩氏は市民を代表して玉串を奉獻し次いで服部賢吉氏から元寇の役について講話あり午前十時五十分頃盛大裡に解散した

支那村に圖書館

瀋陽縣では各村の文化向上のため簡易圖書館を設け民衆教育に資するやう各村長に通達した

遼陽
振興期成會役員會開催

遼陽振興期成會では栗野滿鐵地方課長の來遼を機とし十七日渡邊會長が會見遼陽の窮狀に就き說明する處があつたが、二十日午後一時から公會堂に於て評議員會を開き滿鐵總裁、關東長官、關東軍司令官に對し陳情委員派遣の件及び瓦房店市民共盟會からの照會に係る關係地方聯合會開催の件を附議すと

社員評議會出席者

滿鐵社員會評議員會に遼陽から田中驛長、平原公費係主任ほか六名が十七日夜行で赴連した

靜岡縣から謝狀

駿豆地方の大震災の際、遼陽在住者有志から見舞金を贈つたのに對し今回同縣事白根竹介氏から鄭重な謝狀が地方事務所宛て到着した

營口
營口小學校の實務實習

營口小學校では昨年高等科生に對し夏期休暇中實務實習をなしたところ成績良好であつたので、本年も之を實施することゝなり上、訓導指導の下に販賣實習、勤務實習をなす筈であるが、販賣實習は新市街の適當の場所に於て夕刻から約三、四時間露店を開き、學用品日用雜貨、玩具、野菜、果物等の販賣を實習するもので、勤務實習は市內の會社、商店、官衙に實際持參で實習箇所に赴き勤務するものであるが時代の趨勢に鑑み勞作事務の手傳ひをなさしめ每日辨當の分野……自己の選擇すべき職業につき職業的意識の陶冶をなさしむる上に

瓦房店
慰問金を送る

萬寶山警察官慰問のため有志により義金募集中のところ百六十餘圓集つたので、當地警察署から長春警察署に送付して貰ふことに既に交付を了したと

攻防演習終る

當地守備隊にては十七日午前六時から折柄の豪雨を突き停車場を中心として攻防演習を行ひ、終了後松井中隊長の講評ありて終了した

得利寺聚落

瓦房店小學校の得利寺聚落は場所柄が日露戰跡に有名なるは勿論前方を流るゝ復州河は水淺くして白砂靑松、後方にある龍譚山は高麗城趾として史家の最も研究の餘地ある處だ兒童は此の山に河に自由の天地を選びて嬉々として活動して居る、朝食は室內だが晝と夜とは青草の上で炊事係の多忙な事目が廻る、夜は會議の活動寫眞で興を添へ間もなく夢路をたどるさと云ふ
●●●●戶山學校に入校　瓦房店守備隊軍曹推萊道男氏は今回陸軍戶山學校入學を命ぜられたので十九日當地發上京した

普蘭店
梁家驛開かる

種々の事情で開驛を延期して居た梁家驛は愈々今二十日より開驛旅客を取扱ふ事となつた

郵便局出張所設置

普蘭店郵便局では三十里堡に出張所を設置する事となり目下準備中而して爲替貯金等は取扱ふが郵便物の配達はしないと

現金取扱時間變更

瓦房店郵便局にては來る二十一日より八月三十一日まで現金取扱時間を午前八時より正午迄と變更したなほ日曜日は取扱はぬと

松本家の不幸

普蘭店民政署土地係主任松本陳直氏令孃艶子氏(二一)は病氣靜養中のところ俄かに革まりて十五日午後四時死亡した

金州
警官近く異動

關東廳警務主任の大連榮轉と佐藤氏の金州入りに依り警察署主任級の入替が當然行はれるものと見られるゝが近日中發表さるゝであらう

講習會出席者

八月一日より六日間東京女子高等師範學校に於て開かるゝ作業敎育講習會に金州小學校より石橋文章訓導、公學堂兩金書院より村貫冷敎諭の二氏が出席の筈

旅順
松虫驅除講習

マツ虫被害の甚大のため旅順署では極力之れが驅除に努めつゝあるも、益々蔓延の兆あり、來る二十九日午後二時から旅順警察署講堂に各村落の警察官を召集の上驅除講習を行ふ事となつた

沿線往來

▲佐野關東軍經理部長　十七日遼陽へ
▲佐藤第二師團經理部長　同上
▲三谷奉天憲兵分隊長　十八日公主嶺へ
▲郎井修卅一聯隊長　十七日北行
▲古在鐵道省技師　十七日夜長春より簽山へ
▲宇佐美哈爾濱事務所長　十七日南下
▲宮森龍氏　十七日奉天へ

虹と兜虫(185)
龍膽寺雄作　一木彈書

大團圓(五)

「や!」
突然な怪物の出現に、一座總立ちになつた刹那、床を蹴つて立上がつた兜は、壁にかゝつた短劍を片手、キラリと拔き放つと、次ぎの瞬間には脫兎のやうに躍り出して、
「やい!」
鎧武者の怪物の眞正面に、ジリジリと迫るんでした。
平和な晚餐の席で忽ちにして修羅の巷とでも化しさうな、緊張した雲ゆきが一座を攫ふんでした。
いゝところへ跳込んで來アがった! 今夜こそ衆目の中で怪物の正體をあばいてやるぞ、鐵仙洞の爺いめ!
兜は相手の怪物の手にさげられた白刃にちよいと用心をして、ジリジリとこまさもから近づくと、
「さあ來い!」
劍を身構へるんでしたが、だしぬけに今夜は鎧武者の鋼鐵の兜の下から、しわがれた聲八足老人の聲が、
「そんな構へぢは駄目ぢや……」
醉ひどれらしい舌の廻らない調子で、
「腰がてんで据はつとらんわい!」
「糞!」
兜は肚の中で、先生も糞もあるもんか、一と泡吹かせてくれようと、相手の隙をうかがつて、ヤッ! 岩を蹴ると一緒にドシンと一杯、鎧武者の老人にぶッつかるんでした。
何しろ醉ッ拂つて足の据はりがありません。そこへもつて來て、いかめしく重い鎧兜にからだの自由を奪はれてゐるものですから、この無鐵砲に突を出した兜い體あたりに、もろくも怪物は二三歩足だまりのわるい岩角の上によろめいて、
ガッシャン!
機械で一壞れるやうなシタタかな響きを立てゝ、後ろの砂地へひっくり返るんでした。
つ、つ、つ!
膝に波打たせて、老人は苦い息づかひです。
兜はその上へ馬乘りになつて、

素捷こく化けものゝ腕のやうな鐵鎧の兜を、老人の頭から引ッぺがすんでしたが、
「そ、その手、その手。……」
老人は手脚をダラリと大の字に仰にはふり出したまゝ、苦げに息を切つて、何と!、この場になつてもまだ負け惜みらしく、兜の體あたりの出來を褒め立てるんです
「いや!、天晴れな奴ぢや。……その手ぢやよ。萬事その手ぢや。……」
「糞!」
兜はいまくしげに腹でつぶやくんでしたが、兜を脫がしていよいよ老人の顏がむきだしになつてしまふと、さすがにこの上打ち打擲も出來ないので、折角の意氣込みもそれッきり挫けてしまつて、どこへも不平のやりばがなげに、鐵兜の中に轉がつて酒くさく々もがいてゐる老人を、仕方なく地面から引き起すんで

す。
一座今しがたあの緊張とは打つて變つて、哄笑の渦卷きです。何しろ兜の力の入れどころがポカンと拔けてしまつたので、口惜いがこの哄笑は兜が受けとらなければならない周圍の情勢です。
アッはッは!
アッはッは!
男たちも女たちもみんな大笑ひです。こんな眞劍勝負なんてものがどこにあるでせう。老人は窟の食卓のきはへグニャリと轉がつたまゝ、酒くさい息と一緒に相變らず譫言のやうに、今しがたの兜の手練を、いかにも先輩らしく褒めてゐるんです。何ともかともテレくさくて處置に窮した兜は、老人が脫け出したあとの蟬の脫け殼のやうな鋼鐵の鎧兜を、
「コン畜生!」
足の先でガラン!と蹴るんでした。
「なんでえ兜虫みたいな恰好しやがって! 人騷がせな。……」(完)
(終記)中歲に亘つて御愛讀下すつた讀者諸氏にお禮を申上げます。新聞小說としては頗るない企てをやつた小說でしたが、色々御聲援下すつた厚意に堪へません。では、——

新刊紹介

▲亞(七月號)滿蒙の開放主義と鎖國主義(細野繁勝)在滿邦人の惱み支那側の經濟封鎖政策(青柳篤恒)亞の動き(長野朗)世界の屋根、西藏から(牛島佛宗)價五十錢、東京市麴町區內山下町一丁目一東亞經濟調査局
▲日本會社企業發達史の研究(菅野和太郎著)最近日本經濟史特に明治經濟史の研究は大に興り、有益なる論著が陸續として發表されてゐる、日本資本主義發生の基點として明治經濟史の重要さは研究の盛な所以である。而して此等研究の勃興の結果日本資本主義發達の眞相は大に闡明せられ、それが現今の我國經濟問題等に對して示唆する處は決して少くない、併しながら、かくの如く事件の成果を捉へた論は非常に多いが、事件の推移即ち生成、過程を研究したるの甚だ尠しとの點に力を入れて著した本と云ふだけでも價値があらう、確にこの種の研究の分野に於ける一名著である、日本資本主義の發生からとき起し會社の發生の章に於ては德川時代の共同企業、會社に關する知識の移植、幕末の商社、國立銀行設立後に於ける會社の發達等あり第二章資本の蓄積に於て貨幣資本の成立、商人の致富、商業資本の活動、町人の富力を含み特に資本の蓄積に於ける武士階級が(武士は喰はれど高楊子の諺から)どう變化して行つたかは頗る興味多い、第三章會社企業の出現では會社設立者舊町人と會社企業、士族と會社企業に分類して說明され全篇の要約を以つて結論としてある(第一版、七二六頁、價五圓、東京市神田區一ツ橋通三番地岩波書店發行)
▲統計學研究(第一卷、蜷川虎三著)經濟統計論の性質に關する一考察、統計の解說、批判、解析、大量に就いて統計學の課題としての景氣變動の研究、物價指數の意味、本著は蜷川氏の統計學に關する研究記錄の第一輯である、統計學は如何なる性質の學問であるかと云ふことより始め、かゝる學問が果して對象とし、如何なる內容を以て組織せられ、所謂統計學に於て如何なる地位を與へられるものであり、更に又、經濟學なる社會科學に對して如何なる關係と交涉を有つものであるか?といふやうな問題に對してよく纏つてゐる(價二圓東京神田區一ツ橋通岩波書店)

けふの放送

大連　JQAK
七月二十日午後七時三十分
▲自午後四時三十分野球連絡放送(日大對實業第二回戰)
▲ニュース
▲兒童科學講座(最近科學文明の概觀)大連神明高等女學校大貫正
▲童話(あくびの正體)日本童話協會會員木塚謙雄
▲筑前琵琶(村上喜劍)法位山服部旭菴
▲長唄(吾妻八景)唄杵屋正春、同助六、三味線千代葉、同勇、上調子一龍
▲ラヂオ體操
▲職業紹介事項
▲料理獻立▲天氣豫報

東京　JOAK
二十日午後八時
▲ラヂオ體操の夕▲講演(一)ラヂオによる國民統一運動、中山龍次(二)國民保健とラヂオ體操、横山金太郎(三)ラヂオ體操の得失、喜多壯吉▲室內樂ピアノレオシロタ(大阪)二短調三重奏曲ヴアイオリンローパートポラック作品三二アレンスキー作チエロ ハイリンヒウエルクマイステル▲吹奏樂(一)歡喜劇タニホイザー(二)夏の間(三)行進曲(四)アイダー(五)山の風光(六)スポーツ、陸軍戶山學校軍樂隊指揮辻順治